

第2日目【10月28日（水）】

第1会場【出島メッセ長崎 2F コンベンションホール1・2】

9:10 ~ 10:10

会長招請講演 06

司会 愛媛大学大学院医学系研究科救急医学 佐藤 格夫

PIL06 離婚後共同親権のもとでの小児救急医療の課題と対応

埼玉医科大学総合医療センター小児科 井上 信明

10:20 ~ 11:20

会長招請講演 07

司会 長崎みなとメディカルセンター 救命救急センター 早川 航一

PIL07 「どう生きたいか」を支える救急医療と介護一生涯から始まる ACP

社会福祉法人致遠会 サンハイツ 久保 智恵

11:40 ~ 12:20

会長招請講演 08

司会 千葉県総合救急災害医療センター 集中治療科 松村 洋輔
社会医療法人生長会 泉州地区救急集中治療センター 溝端 康光

PIL08 Disaster & CBRNE Response in Malaysia: lessons from real cases

Consultant & Head of Emergency Department, Hospital Kuala Lumpur, Malaysia/
Immediate Past President, College of Emergency Physicians, Academy of Medicine, Malaysia/
Organizing Committee of IFEM 2027, Kuala Lumpur, Malaysia

Alzamani Idrose

12:40 ~ 13:40

ランチョンセミナー 13

AI が実現する一人も取りこぼさない希少血液疾患診療：DIC・TTP・aHUS の早期診断への挑戦

司会 福岡大学医学部 救命救急医学講座／福岡大学病院 救命救急センター・ECMO センター 仲村 佳彦

LS13-1

北海道大学大学院医学研究院 侵襲制御医学分野 救急医学教室 和田 剛志

LS13-2

株式会社 MeDiCU 木下 喬弘

共催：フクダ電子株式会社／株式会社 MeDiCU

13:50 ~ 14:50

会長招請講演 09

司会 国立病院機構長崎医療センター 高山 隼人

PIL09 核戦争の人的被害と医学的対応

長崎大学原爆後障害研究所血液内科（名誉教授） 朝長万左男

15:00 ~ 16:00

会長招請講演 10

司会 大阪大学救急医学 織田 順

PIL10 救命から心臓再生へ—iPS 細胞が拓く重症心不全治療

大阪大学大学院医学系研究科 外科学講座 心臓血管外科 宮川 繁

16:10 ~ 17:10

会長招請講演 11

司会 日本医科大学大学院医学研究科 救急医学分野 横堀 將司

PIL11 認知科学・行動科学と救急医療

日本大学 医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野 櫻井 淳

第2会場【出島メッセ長崎 2F コンベンションホール3】

9:10 ~ 10:40

パネルディスカッション 14

働き方改革の最前線

司会

信州大学医学部、救急集中治療医学教室
札幌医科大学 救急医学講座・高度救命救急センター

問田 千晶
成松 英智

PD14-1 臨床研修制度における働き方改革の真意とは

内閣府／厚生労働省関東信越厚生局

吉澤 大

PD14-2 夜勤を担う救急医の睡眠事情…ソーシャルジェットラグ（SJL）をふまえて

手稲溪仁会病院 救命救急センター

岡本 博之

PD14-3 Vivosmart 5 を用いた救急外来スタッフの身体的・精神的モニタリング～救急外来の忙しさは定量化できるのか？～

昭和医科大学藤が丘病院 救命救急科／昭和医科大学 医学部 救急災害医学講座

宮本 和幸

PD14-4 危機的なスタッフ不足を契機に行った都市 ER 型二次救急病院の勤務改革とその効果・課題について

自衛隊中央病院 救急科

寺山 毅郎

PD14-5 大学病院における働き方改革への取り組み：AI・タスクシフティング・遠隔支援・院内応援医・効果的な財源確保システムの経験

三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター

鈴木 圭

PD14-6 働き方改革と緊急手術教育は両立可能か？：二交代制 Acute Care Surgery における労働時間制限下での手術経験値向上に向けて

島根大学 医学部 Acute Care Surgery 講座

秋月 光

PD14-7 多数専従医体制でも働き方改革は容易でない一病院全体で支える救命救急体制一

さいたま赤十字病院 高度救命救急センター

田口 茂正

10:50 ~ 12:20

ワークショップ 04

救急医療におけるタスクシフト／シェアの実装戦略と課題克服

司会

横浜市立みなと赤十字病院救命救急センター
平塚市民病院 救急科・救急外科

武居 哲洋
葉 季久雄

WS04-1 適切な skill-mix（職種構成）の実現にむけて：タスクシフト（業務移管）とサブスティテューション（職種代替）

新潟大学 医学部 救急集中治療医学講座

西山 慶

WS04-2 「攻めのタスクシフト／シェア」による救急診療体制の拡充と時間外労働削減の両立

八戸市立市民病院 救命救急センター

吉村 有矢

WS04-3 救急診療において特定行為研修修了看護師の普及に必要なものは何か？

横須賀市立総合医療センター

本多 英喜

WS04-4 特定行為看護師による一般看護師へのエコーガイド下静脈路穿刺教育による医師からのタスクシフト

京都桂病院 救急集中治療科

寺坂 勇亮

WS04-5 中規模総合病院の救命救急センターにおける診療看護師の横断的活躍

東京都立広尾病院 救命救急センター

中野 智継

WS04-6 救急救命士の医療機関における真価～職能の現状と課題～

日本医科大学多摩永山病院 救命救急科

沼田 浩人

WS04-7 救急に流れ込む福祉ニーズにどう向き合うかー ER 専従 MSW によるタスクシフトの実践ー

総合病院国保旭中央病院救急救命科

伊藤 史生

WS04-8 タスクシフトの先は AI：音声入力が救急医の「記憶と記録」を代替する

札幌徳洲会病院

平山 傑

12:40 ~ 13:40

ランチョンセミナー 14

司会 日本医科大学 救急医学教室／高度救命救急センター 横堀 将司

LS14-1 Teladoc HEALTH が変える離島遠隔医療と外傷外科教育の未来 ～現場をつなぐテクノロジーの力～
島根大学医学部 AcuteCareSurgery 講座 室野井智博

LS14-2 地域救急医療における遠隔診療支援の実践と注意点
鳥取大学医学部附属病院 高度救命救急センター 上田 敬博
共催：ウィーメックス株式会社

13:50 ~ 14:50

特別企画 01

大きく踏み出した CBRNE 対策

司会 地方独立行政法人神奈川県立病院機構 阿南 英明
東京女子医科大学 大友 康裕

SP01-1 ビデオメッセージ
衆議院議員／日本医科大学特任教授 松本 尚

SP01-2 CBRNE 対策は誰を守るのかー机上の空論と過剰防護を越えてー
東京女子医科大学 大友 康裕

SP01-3 CBRNE 災害・テロにおける医療機関対応を大きく転換する研究班の概要
地方独立行政法人神奈川県立病院機構 阿南 英明

15:10 ~ 17:10

IFEM2027 学会推薦演題選定セッション

司会 Chiba Emergency and Psychiatric Medical Center Matsumura Yosuke
Chair person JAAM / Seichokai Social Medical Corporation Mizobata Yasumitsu

IFEM-1 Association Between Traumatic Liver Injury Severity and Early Fibrinogen Levels: A Two-Centre Retrospective Cohort Study
Department of Acute and Critical Care Medicine, National Hospital Organization Osaka National Hospital, Osaka, Japan Nobe Ryosuke

IFEM-2 Molecular Snake Species Identification from Bite-Site Swabs: Preliminary Results from a Multicentre Prospective Study
Coordination Office for Emergency Medicine and International Response, Acute and Critical Care Center, Nagasaki University Hospital, Nagasaki, Japan / Department of Emergency Medicine, Nagasaki Harbor Medical Center, Nagasaki, Japan / School of Tropical Medicine and Global Health, Nagasaki University, Nagasaki, Japan Aoki Yoshihiro

IFEM-3 N-CARD: A Novel Prehospital Chest Pain Score to Support ACS Recognition and Transport Optimization
Acute and Critical Care Center, Nagasaki University Hospital Iyama Keita

IFEM-4 Early Prone Positioning and Survival to ICU Discharge in Patients With COVID-19-Related ARDS
Department of Intensive Care Medicine, Showa Medical University School of Medicine Iriyama Hiroki

IFEM-5 Clinical Frailty Scale and Hospital Admission Across Triage Acuity Levels in Older ED Patients
Hyogo Prefectural General Medical Center, Department of Emergency Medicine Hata Natsumi

IFEM-6 Diagnostic Performance of a novel high-sensitivity cardiac troponin T 0/1-Hour Algorithm in an Asian Cohort
Department of Emergency and Critical Care Medicine, Juntendo University Nerima Hospital, Tokyo, Japan Tanaka Risa

IFEM-7 Emergency Department Crowding and Mortality in a No-Diversion Emergency Care System within a Super-Aging Society
Department of Emergency Medicine, Shonan Kamakura General Hospital, Kanagawa, Japan Kanai Yuki

IFEM-8 Reduced Prognostic Performance of SOFA-1 and SOFA-2 in Very Elderly Emergency Department Patients with Sepsis
Department of Emergency Medicine, Nagoya City University East Medical Center, Nagoya, Japan YANG LE

- IFEM-9 Nailfold Capillaroscopy Reveals Peripheral Microcirculatory Trajectories in Septic Shock
Department of Trauma and Critical Care Medicine Inukai Koichi
- IFEM-10 Kids Save Lives-Informed Peer- or Healthcare Student-Led Cross-Border BLS Education to Strengthen the Chain of Survival
Emergency medicine, Advanced Emergency and Disaster Medicine, Graduate School of Medical Science Ph.D. Course, Kyushu University, Fukuoka, Japan Iwase Sakura
- IFEM-11 Association Between Sex Differences and Neurological Outcomes in Out-of-Hospital Cardiac Arrest Patients in Japan
Department of Emergency and Critical Care Medicine, Kansai Medical University, Osaka, Japan Onoe Atsunori

第3会場【出島メッセ長崎 2F コンベンションホール 4】

9:10 ~ 10:40

ワークショップ 05

自施設における生命維持治療の中止・差し控えの実施お悩み相談

司会

名古屋市立大学病院 救命救急センター
神戸市立医療センター中央市民病院緩和ケア内科

船越 拓
三好 祐輔

WS05-1 集中治療室長期入院患者の終末期における生命維持治療の現状について

山形県立中央病院 救急科 武田健一郎

WS05-2 救命困難と判断した VV-ECMO 症例で生命維持治療の中止に至るまで一家族説明と院内調整の課題

愛媛大学医学部附属病院 救急科 韓 彰仁

WS05-3 救急外来で延命治療拒否の意思が実現されない要因に関する単施設記述研究

東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科 成川 遼

WS05-4 終末期の輸液終了に関する医療・ケアチームと倫理委員会の見解の相違について

聖隷浜松病院 救急・集中治療科 徳山 仁美

WS05-5 生命維持治療の中止・差し控えの対象拡大に向けた院内規約改定の工夫と課題

秋田大学医学部附属病院 救急・集中治療医学講座 平澤 暢史

10:50 ~ 12:20

ワークショップ 06

「それぞれの一步」を未来へ：救急医増加に向けた教育革新

司会

大阪大学医学部附属病院 救命救急科
順天堂大学浦安病院

入澤 太郎
末吉孝一郎

WS06-1 学生期から研修医期へつなぐ救急医育成の連続性モデル：学生主体 IPE と課外活動が動機形成に与える影響

横浜市立大学 医学部 救急医学教室 小川 史洋

WS06-2 初期研修医の救急科ローテーションにおける、Mindmap を用いたオリエンテーションと振り返りの実践報告

洛和会音羽病院 救急科 宮前 伸啓

WS06-3 麻酔科系救急医の存在意義とその育成

医療法人豊田会刈谷豊田総合病院 救急集中治療科 山田 貴大

WS06-4 Acute Care Surgery の専門的育成プログラムが示す救急科専攻医教育の新たなモデル ～ ACS 修練の体系的モデルケース～

島根大学 医学部 Acute Care Surgery 講座 安藤 彰俊

WS06-5 「迷い」を可視化し「一步」へ繋げる：システムで支える伴走型の救急医教育

順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 井上 樹里

WS06-6 ”分断”されうる救急教育をどうつなぐかーレジデントデイの意義ー

亀田総合病院 救命救急科 関 美月

WS06-7 神奈川県若手救急医ネットワーク「RAKUEN」の設立と今後の戦略

東海大学医学部 救命救急医学 上畠 篤

WS06-8 「大統領のように働き、王様のように遊ぶ」：QOL と臨床を両立する教育戦略

昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座 井上 元

12:40 ~ 13:40

ランチョンセミナー 15

Hybrid ER が拓く次世代の救急医療 — 画像診断 AI と医療情報統合システムの進化 —

司会 帝京大学医学部放射線科学講座 近藤 浩史
大分大学 医学部 救急医学講座 安部 隆三

LS15-1 Hybrid ER を次のステージへシステム更新を通じて目指した次世代の診療環境—

東京都立墨東病院 高度救命救急センター 杉山 和宏

LS15-2 全身検索型画像診断支援 AI「ERATS」と Hybrid ER による未来の外傷診療

大阪急性期・総合医療センター／京都大学大学院情報学研究科／株式会社 fcuro 岡田 直己

共催：キャノンメディカルシステムズ株式会社

13:50 ~ 15:20

パネルディスカッション 15

働き方改革および地域医療構想における救急医の役割を再考する

司会 聖路加国際病院 石松 伸一
横須賀市立総合医療センター 救命救急センター 本多 英喜

PD15-1 救急医は地域医療構想のなかで何を担うのか

大阪公立大学 医学研究科 救急医学 西村 哲郎

PD15-2 地域内の限りある医療資源を有効活用した救急医療体制の功績と今後の課題

横須賀市立総合医療センター 救命救急センター 救急総合診療部 本多 英喜

PD15-3 全国有数の Acute Care Surgery チームをもつ救急科の働き方改革と地域医療への貢献

土浦協同病院 救命救急センター / 外傷・Acute Care Surgery センター 阿久津智洋

PD15-4 働き方改革が救急医療機関の役割と地域連携に与える影響：千葉市における調査研究

千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学 富田 啓介

PD15-5 二次医療圏別ジニ係数による救急医偏在の可視化

札幌医科大学 医学部 医療安全・病院管理学講座／札幌医科大学 医学部 救急医学講座／日本
救急医学会 医師偏在対策特別委員会 上村 修二

PD15-6 地方広域医療圏における救急運用改革と働き方改善の検討

津山中央病院 救急集中治療科 青島 賢治

PD15-7 「丸投げするなんて」から「診ておいてくれてありがとう」へ～地域医療構想で新病院に設置された“一人救急科”4年間の歩み

弘前総合医療センター 救急科 入江 仁

PD15-8 全員参加型 ER 運営と入院診療への関与 —救急医の活躍の場の広がり—

淀川キリスト教病院 救急科・集中治療科 夏川 知輝

15:30 ~ 17:00

シンポジウム 09

高齢者救急における予後予測と侵襲的治療の適正化

司会 佐賀大学 救急医学講座 阪本雄一郎
長崎みなとメディカルセンター 救命救急センター 早川 航一

SY09-1 高齢救急患者に対する侵襲的治療の実態と予後予測の課題

自治医科大学麻酔科学・集中治療医学講座 塩塚 潤二

SY09-2 高齢者救急の意思決定を支える6か月死亡予測式—LIFE Index—

岡山大学病院高度救命救急センター 稲葉 基高

SY09-3 来院時指標に基づく院外心停止患者の神経学的予後不良予測：AIモデルと簡易予後予測式の開発

関西医科大学救急医学講座 梶野健太郎

- SY09-4 窒息による心停止の予後予測と蘇生中止判断
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 五十嵐 豊
- SY09-5 高齢者外傷に対する TAE の成功率と既存予後予測モデルの乖離：超急性期における Time-Limited Trial とし
ての位置付け
横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 古郡慎太郎
- SY09-6 緊急入院高齢者における大腿筋関連指標と転帰の相関に関する後ろ向き観察研究
名古屋市立大学病院 救急科／国立研究開発法人国立長寿医療研究センター ロコモフレイル
センター 岩井 健司
- SY09-7 予後が不確実な中での意思決定とコミュニケーション
飯塚病院 連携医療・緩和ケア科 石上雄一郎

第4会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 101AB】

9:10 ～ 10:40

シンポジウム 10

救急における母体救命の歩み

司会		日本大学 医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野 日本赤十字社医療センター 救命救急センター・救急科	櫻井 淳 山下 智幸
SY10-1	日本産婦人科医会・妊産婦死亡症例検討評価委員会の活動 聖マリアンナ医科大学 大学院医学研究科 周産期発生解明学分野	長谷川潤一	
SY10-2	「母体急変時の初期対応」実技講習会の歩み ～施設の垣根を越えた地域 RRS と、施設内での多職種・分野連携～ 京都府立医科大学 救急・災害医療システム学／京都産婦人科救急診療研究会／ 日本母体救命システム普及協議会	山畑 佳篤	
SY10-3	JRC 蘇生ガイドライン 2025 から考える母体救命ー救急医に何が求められるか 日本赤十字社医療センター 救命救急センター・救急科	山下 智幸	
SY10-4	「防ぎ得た母体死亡」としての周産期メンタルヘルス ～救急精神医療の歩みと多職種連携～ 国立病院機構熊本医療センター 精神科	橋本 聡	
SY10-5	三次施設で母体安全を保つための活動：J-MELS advance・PC3・ALSO の概要と意義 大阪大学大学院医学系研究科 救急医学／日本臨床救急医学会 救急領域での周産期医療検討委員会	竹川 良介	
SY10-6	臨床救急医学会・救急領域での周産期医療検討委員会の設立 日本大学 医学部 救急医学系 救急集中治療医学分野	櫻井 淳	
SY10-7	幸帽児に対する破膜の救急救命処置追加に向けた検討 千葉大学大学院医学研究院 救急集中治療医学	東 晶子	

10:50 ～ 12:20

シンポジウム 11

日本版敗血症診療ガイドライン 最新アップデート

司会		東京大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学 大阪医科薬科大学 救急医学	土井 研人 山川 一馬
SY11-1	日本版敗血症診療ガイドライン 2028 (J-SSCG2028) の全体像と特徴 日本版敗血症診療ガイドライン 2028 特別委員会	寺山 毅郎	
SY11-2	WG1 敗血症診断、抗菌薬治療 日本版敗血症診療ガイドライン 2028 特別委員会	梅村 穰	
SY11-3	初期蘇生・循環管理におけるアップデート 日本版敗血症診療ガイドライン 2028 特別委員会	櫻谷 正明	
SY11-4	日本版敗血症診療ガイドラインにおける呼吸管理・気道管理のアップデートと改訂の方向性 日本版敗血症診療ガイドライン 2028 特別委員会	大網 毅彦	
SY11-5	部分改訂の PADIS を補う：J-SSCG2028 が問う敗血症の鎮痛・鎮静・せん妄 日本版敗血症診療ガイドライン 2028 特別委員会	青木 善孝	
SY11-6	WG5 栄養・その他の補助療法・PICS 関連 日本版敗血症診療ガイドライン 2028 特別委員会	矢田部智昭	
SY11-7	敗血症診療におけるデジタルヘルス：エビデンスの現在地と J-SSCG2028 改訂 日本版敗血症診療ガイドライン 2028 特別委員会	川上 定俊	
SY11-8	AI 時代の診療ガイドライン 日本版敗血症診療ガイドライン 2028 特別委員会	小丸 陽平	

12:40 ~ 13:40

ランチョンセミナー 16

司会 神戸大学大学院医学研究科外科系講座災害・救急医学分野 大島 拓

LS16 目指せ、満腹集中治療 Mind the Critical Nutrition Therapy

慶應義塾大学医学部救急医学 山元 良

共催：ネスレ日本株式会社

13:50 ~ 15:20

シンポジウム 12

思春期のこども～自殺を考えるこどもたちに対して救急医ができること～

司会 順天堂大学医学部附属浦安病院 高度救命救急センター 石原 唯史
埼玉医科大学総合医療センター小児科 井上 信明

SY12-1 小児の自死事案への急性期対応と予防～ワークショップの取り組みと精神科からの提言～
社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院 精神科 神薗 淳司

SY12-2 全国レジストリから見えてくる小児自傷・自殺未遂
信州大学 医学部 救急集中治療医学教室 問田 千晶

SY12-3 国内における自傷行為としての薬物誤用小児患者の診療実態調査から考える今後の課題
国立成育医療研究センター／日本救急医学会小児救急委員会 薬物中毒実態調査ワーキンググループ 大西 志麻

SY12-4 救急外来を自殺予防の最前線に～諸外国での取り組み
埼玉医科大学総合医療センター小児科 井上 信明

SY12-5 自殺の危機にあるこどもたちを地域で支えるために ー行政の役割と救急医療への期待ー
こども家庭庁 支援局 総務課 並木 敬之

15:30 ~ 17:00

ワークショップ 07

救急医療における DE&I を考える～持続可能な救急医療への提言

司会 筑波メディカルセンター病院 救急診療科 新井 晶子
労働者健康安全機構 横浜労災病院 植地 貴弘

WS07-1 持続可能な救急医療のために～男女共同参画からダイバーシティ・エクイティ & インクルージョン (DE&I) へ～

WS07-2 オジサンオバサンだってまだまだ役に立つんよ!? シニア世代が継続して第1線で活躍するには
市立札幌病院 総合臨床センター 窪田 生美
国立病院機構北海道医療センター 救急科集中治療科 七戸 康夫

WS07-3 育児中の女性医師からみた救急医療現場の DE & I
筑波メディカルセンター病院 救急診療科 松岡 宜子

WS07-4 日本の救急医のバーンアウトとインポスター症候群の実態に関する全国調査
順天堂大学医学部附属浦安病院高度救命救急センター 森川 美樹

WS07-5 病児保育のハードル
地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立駒込病院 総合診療科・救急科／地方独立行政
法人 東京都立病院機構 東京都立広尾病院 救命救急センター 三輪 槇

WS07-6 多様なキャリアを部門運営へ接続する当院の取り組み ー人材不足下における DE&I 実装経験ー
医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 救命救急センター 中村 祐太

17:20 ~ 18:20

イブニングセミナー 3 (Evening Seminar3)

司会 京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 予防医療学分野 石見 拓
Chair Department of Preventive Services, School of Public Health, Graduate School of Medicine, Kyoto University Taku Iwami

ES3 Generative AI and the Future of Emergency Care: Lessons from San Francisco
カリフォルニア大学サンフランシスコ校 循環器内科／
京都大学大学院医学研究科 予防医療学分野／
長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 循環器内科学／長崎大学病院 循環器内科 吉村 聡志
Division of Cardiology, University of California, San Francisco (UCSF)/ Department of
Preventive Services, School of Public Health, Graduate School of Medicine, Kyoto University/
Department of Cardiovascular Medicine, Nagasaki University Graduate School of Biomedical
Sciences / Department of Cardiovascular Medicine, Nagasaki University Hospital Satoshi Yoshimura
共催 : Vera Health
Co-sponsored by : Vera Health

第5会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 101C】

9:10 ~ 10:40

認定ドナーコーディネーター協議会共催シンポジウム

認定ドナーコーディネーターを知る

司会

TMG あさか医療センター ER 救急センター
社会医療法人生長会 泉州地区救急集中治療センター

黒田 泰弘
溝端 康光

DS-1 認定ドナーコーディネーターの意義

厚生労働省健康・生活衛生局難病対策課 移植医療対策推進室

出内 主基

DS-2 認定ドナーコーディネーター協議会とは何か？

あさか医療センター ER 救急センター

黒田 泰弘

DS-3 認定ドナーコーディネーターの今後

浜松医科大学 救急災害医学講座

渥美 生弘

DS-4 国内における移植医療の現状と課題

日本臓器移植ネットワーク

蔵満 薫

10:50 ~ 12:20

地方会活性化委員会企画

地方会若手最優秀演題セッション

司会

札幌医科大学 救急医学講座・高度救命救急センター
名古屋市立大学大学院 医学研究科 救命救急医療学

成松 英智
松嶋 麻子

YB-1 当院は閉塞性腎盂腎炎治療のハブアンドスポーク的役割を果たしている

勤医協中央病院 初期研修医

佐藤 大介

YB-2 Indigo aspiration system が奏功した SMA 塞栓症の一例

温知会会津中央病院救急科

畠山 智翔

YB-3 院外心肺停止患者における病院到着時の死戦期呼吸は予後向上因子になるか

東京慈恵会医科大学附属病院 救命救急センター

北野信之介

YB-4 統合失調症および悪性カタルニアが疑われていた、抗 NMDA 受容体脳炎の一症例

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

守屋 文人

YB-5 下大静脈偏位による脱血不良が疑われた ECMO 症例の 1 例

奈良県立医科大学 救急医学 / 高度救命救急センター

森 博信

YB-6 最重症の日本紅斑熱に対し「高知家」一丸となって加療を行い良好な転帰を辿った 1 例

高知大学医学部 災害・救急医療学講座／高知県立あき総合病院 内科

小島 瑞貴

YB-7 福岡県 J-SPEED 登録熱中症 1339 例の調査からみた救急現場における重症化因子の検討

九州大学病院救命救急センター

松永俊太郎

12:40 ~ 13:40

ランチョンセミナー 17

救急外科領域における NPWT 戦略 - Wound Management & Open Abdomen Management -

司会

大阪大学大学院医学系研究科 救急医学

織田 順

LS17-1 Acute Care Surgery 領域における創傷管理戦略と NPWT の重要性

東京科学大学病院 救命救急センター

中堤 啓太

LS17-2 救命救急領域における Open Abdomen Management の適応と実践

九州大学医学研究院 救急医学講座高度救命・災害医学

赤星朋比古

共催：ソルベタム合同会社

13:50 ~ 14:32

口演 25

チーム医療 1

	司会	大阪市立総合医療センター救命救急センター 藤田医科大学病院 救急総合内科	林下 浩士 麥倉 慎
O25-1	藤田医科大学における診療看護師（NP）の導入から定着までの歩みと救急領域における役割 藤田医科大学 医学部 救急医学・総合内科学／藤田医科大学ばんだね病院 救急科／藤田医科大学病院 FNP 室		廣末 美幸
O25-2	ICU における特定看護師活動の周知および体制整備が特定行為実施件数に与える影響 千葉大学医学部附属病院 看護部 ICU		森田由香理
O25-3	救命救急センターの新人看護師教育に導入した他職種シャドーイングが及ぼす教育的効果 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター		麻田 千晶
O25-4	病院救命士体制整備による看護師配置の最適化の検討 海老名総合病院 看護部 救命救急センター		池田 明子
O25-5	救急医療の新たな担い手となる病院救急救命士の活用における課題と展望 佐世保市総合医療センター 救急集中治療科		平尾 朋仁
O25-6	大規模 ER 型救急における人員増員に頼らない繁忙時の E R 画像検査体制の再設計とその有用性 藤田医科大学病院 救急医学・総合内科学講座		瀬川 悠史

14:32 ~ 15:22

口演 26

チーム医療 2

	司会	東京女子医科大学八千代医療センター救命救急センター 聖路加国際病院 救急科・救命救急センター	落合 香苗 宮本 颯真
O26-1	アンケート調査で得られた課題の改善とプレホスピタルへの影響 赤心堂病院		塩見 政枝
O26-2	「ベッド満床」を辞めてみました～救急不応需を無くすために多職種で挑む当院の取り組み～ 箕面市立病院 救急科・救急総合診療部		大河内謙太郎
O26-3	チーム蘇生を学習するチームダイナミクスの導入とデモンストレーション形式の比較検証 東北大学病院高度救命救急センター／藤田医科大学病院 高度救命救急センター		谷河 篤
O26-4	大量出血症例に対する蘇生の緊急手術教育と持続可能な分業型運営体制の構築 日本医科大学付属病院高度救命救急センター		金 史英
O26-5	Hybrid ER System 開設時における多職種委員会による事前対策の有用性：ECPR における ECMO 導入時間に関する後方視的検討 東京科学大学病院 救命救急センター		北原 嶺
O26-6	医療現場における「問いを立てる技術」ワークショップの試みー無意識の前提を可視化、業務改善と組織文化変容を促すアプローチ 埼玉成恵会病院 外科		清水 広久
O26-7	Web を活用した多施設・多職種参加型抄読会の構築 日本医科大学 救急医学教室		瀧口 徹

15:22 ~ 16:12

口演 27

小児の救急・集中治療と外傷

	司会	筑波大学 医学医療系 救急・集中治療 順天堂大学医学部附属順天堂医院 救急科	榎本 有希 津下 詩帆
O27-1	小児院外心停止における心停止目撃から初回胸骨圧迫開始までの時間と転帰との関連	国立成育医療研究センター 救急診療部	天笠 俊介
O27-2	小児専門病院における小児救急外来を受診した後の予定外入院 (Bounce-back Admission) に関する実態調査	東京都立小児総合医療センター 救命救急科	藤井 卓也
O27-3	小児四肢体幹外傷における診断エラーのリスク因子：198 例の後方視的検討	大阪赤十字病院 救急科	石村 圭位
O27-4	空気力学を考慮した侵襲的人工呼吸下小児モデルにおける振動式メッシュネブライザー吸入療法の検証	聖マリアンナ医科大学小児科学講座小児集中治療科	三浦 慎也
O27-5	小児救急気管挿管における Cormack 分類の初回成功予測能：直視喉頭鏡とビデオ喉頭鏡の比較	国立成育医療研究センター救急診療科	大石 高穂
O27-6	小児集中治療室のない滋賀県における重症小児の集約に向けた取り組み	滋賀医科大学医学部附属病院 救急・集中治療部	浅野菜々子
O27-7	小児病院を經由し小児専門搬送チームとともに向かうドクターヘリ運用の到達時間検討—愛知県における重篤小児患者の施設間搬送—	藤田医科大学医学部 救急医学・総合内科学講座	加藤 千紘

16:12 ~ 17:02

口演 28

働き方改革・労務管理

	司会	ベルランド総合病院 聖マリアンナ医科大学病院	濱口 満英 山田万里央
O28-1	救急外来勤務医におけるストレスとキャリア段階別特性：横断研究	神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター	高橋知佳子
O28-2	プログラミング未経験の臨床医による生成 AI を活用した勤務表自動作成システムの開発	山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター	井上 智顕
O28-3	当院での働き方改革における新入院ルール導入の効果（第 2 報）：時間外労働時間の前後比較研究	京都第一赤十字病院 救命救急センター 救急科	安 炳文
O28-4	救命救急センターにおける主治医制から担当医制への転換—働き方改革と診療持続性向上を両立する体制再構築—	大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター	澤野 宏隆
O28-5	救急医の意識はチーム制導入で変化するか	京都第二赤十字病院 高度救命救急センター 救急科	中村 嘉
O28-6	働き方改革を満たしつつ、地域の救急医療体制を守るための当院の取り組み	総合南東北病院 救急集中治療科	比留間孝広
O28-7	24 時間勤務は持続可能か：救急隊員の睡眠・仮眠実態（松本広域消防局におけるアンケート調査からの提言）	丸の内病院 救急・総合診療科	清水 幹夫

第6会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 102】

7:30 ~ 8:30

モーニングセミナー 1

司会 長崎大学病院 高度救命救急センター 泉野 浩生

MS1 九州の災害関連死ゼロの実現をめざして！
～腸内ケアもふくめて～

九州大学医学研究院 高度救命・災害医学分野 赤星朋比古
共催：ミヤリサン製薬株式会社

9:10 ~ 10:15

会長企画 07

続けてよかった私の歩み～臨床編～

司会 市立函館病院 救命救急センター 武山 佳洋
藤田医科大学病院 高度救命救急センター 船曳 知弘

- PP07-1 救急医の努力をやりっぱなしと思われないために～いち救急医がホスピタリスト的に関わるリハビリテーション～
社会医療法人厚生会 中部国際医療センター 救急部門 岩瀬 塔真
- PP07-2 回り道もまた、歩みー救急医であり続けたい循環器内科医の話ー
東京都立墨東病院 循環器内科 道浦 悠
- PP07-3 精神科医の視点を持つ救急医としての歩み
東京都立広尾病院 救命救急センター 清水 裕介
- PP07-4 頭部外傷診療と競技救護をつなぐー救急医としてのスポーツ脳保護への歩み
大阪医科薬科大学 救急診療科／大阪医科薬科大学 脳神経外科・脳血管内治療科 中尾 隼三
- PP07-5 続けてよかった私の歩み：父の残した宿題を考える
国立病院機構 大阪医療センター 救命救急センター 田尻 昌士
- PP07-6 私が救急医を続けてきた理由～生と死を見続けて～
社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院 山口 均
- PP07-7 自己完結型救命救急センターの需要と今後
日本医科大学千葉北総病院 ショック／外傷センター／日本医科大学 救急医学教室 原 義明
- PP07-8 続けて良かった ER 教育～私の歩み～
福井大学医学部附属病院救急科 林 寛之

10:15 ~ 11:05

会長企画 08

続けてよかった私の歩み～研究編～

司会 国立病院機構 大阪医療センター 救命救急センター 田尻 昌士
福井大学医学部附属病院 救急科総合診療部 林 寛之

- PP08-1 米国発の終末期医療トレーニングコースを日本へ：救急医療従事者の学びを変える国際共同研究の歩み
聖マリアンナ医科大学 救急医学 沼田 賢治
- PP08-2 「救急」というフィルターを通して、この世界を解像度高く見て、考え、行動する。
順天堂大学 大学院医学研究科 救急災害医学講座／太田西ノ内病院 麻酔科 大野 雄康
- PP08-3 コロナ禍で止まりかけた歩みを動かした意思決定
医療法人鉄蕉会亀田総合病院 集中治療科 小谷 祐樹
- PP08-4 Acute care surgeon の基礎研究 ～Acute care surgery が外科の一分野として成熟していくことを目指して～
東京科学大学病院 救命救急センター 中堤 啓太

- PP08-5 一酸化炭素 (CO) 中毒の新しい治療法としての光照射法
聖マリアンナ医科大学 呼吸器外科 平 泰彦
- PP08-6 新規脳蘇生・神経保護療法の開発を目指して ―基礎から臨床的検討、そして未来へ―
昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座 土肥 謙二

11:05 ~ 12:20

会長企画 09

続けてよかった私の歩み～その他（家庭・趣味など）編～

- 司会 昭和医科大学 救急災害医学講座 土肥 謙二
聖マリアンナ医科大学 沼田 賢治
- PP09-1 続けてよかった私の災害医療のあゆみ
東京女子医科大学病院 救命救急センター／東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 救急災害医学分野 岩崎 陽平
- PP09-2 月に7回当直する Bodybuilder
神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター 救急部 寺本 昇生
- PP09-3 阪神甲子園球場は多職種をつなぐ～そして栄光へ
大阪公立大学医学部附属病院 救命救急センター 佐尾山裕生
- PP09-4 生涯スイマー！学業・仕事・育児との両立を目指して
大阪公立大学医学部附属病院 救命救急センター 松塚 栄恵
- PP09-5 ランニングなくして人生は語れない
地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立駒込病院 総合診療科・救急科／地方独立行政
法人 東京都立病院機構 東京都立広尾病院 救命救急センター 三輪 槇
- PP09-6 富士山から世界へ ―救急医として1秒にかけるランニング人生の軌跡
山梨県立中央病院 高度救命救急センター 岩瀬 史明
- PP09-7 手い習てい手い忘り（空手を習って空手を忘れなさい）
神戸市立医療センター 中央市民病院 救命救急センター 有吉 孝一
- PP09-8 救急蘇生法講習を通じて地域との関りを深めてきた
独立行政法人地域医療推進機構 徳山中央病院 救急科 宮内 善豊
- PP09-9 燕岳・夏山診療がつなぐ恩師の遺志
順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 岡本 健

12:40 ~ 13:40

ランチョンセミナー 18

重症患者の予後改善を目指す最新戦略 ～栄養管理と免疫・炎症制御の新たな可能性～

- 司会 愛知医科大学医学部 救急集中治療医学講座 渡邊 栄三
- LS18-1 顆粒球吸着療法の作用機序を紐解く ―吸着好中球 Phenotype 解析が示す新たな可能性
大阪医科薬科大学 救急医学教室 久宗 遼
- LS18-2 集中治療領域の栄養管理における至適栄養素比率の探求
関西医科大学 救急医学講座 中森 靖
- 共催：株式会社 JIMRO / 株式会社大塚製薬工場

13:50 ~ 14:30

会長企画 10

続けてよかった私の歩み～組織・チームづくり編～

- 司会 東京女子医科大学病院 救命救急センター 岩崎 陽平
順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 岡本 健
- PP10-1 ミッドラインカテーテル普及に向けて ～カギは研修医教育にあり～
佐賀大学医学部 救急医学講座／医療法人社団 高邦会 高木病院 小川 弘貴

PP10-2	胸痛傷病者の適正搬送を目指した長崎 ACS Education Team の構築 ―地域貢献から全国展開へ―	長崎大学病院 高度救命救急センター	井山 慶大
PP10-3	東邦大学における法医学と救急の医学教育連携の歩み	東邦大学 医学部 法医学講座	長谷川智華
PP10-4	なぜこのチームは 15 年続いたのか？一属人化と共存したチーム形成の実際―	社会医療法人 松藤会 入江病院	入江聰五郎
PP10-5	地方都市で JATEC 開催を続けて	医療法人 倚山会 田岡病院 救急科	上山 裕二

14:30 ～ 15:10

会長企画 11

続けてよかった私の歩み～組織・チームづくり編～

	司会	長崎大学病院 高度救命救急センター 公益社団法人地域医療振興協会 東京北医療センター	井山 慶大 上山 裕二
PP11-1	孤立しがちな若手リーダーの歩みを支える	亀田総合病院 救命救急科	関 美月
PP11-2	医師として母として、継続可能な働き方を求めて	筑波記念病院 救急・集中治療科	戒能多佳子
PP11-3	救急医を続けながら起業する。現場に根を張るからこそ作れる『本物の改善プロダクト』	札幌徳洲会病院	平山 傑
PP11-4	Emergency Medicine Alliance (EMA) 設立から 17 年：若手救急医ネットワークの軌跡と未来	藤田医科大学救急総合内科	渡瀬 剛人
PP11-5	救急医としての歩みと組織形成～個からチームへ～	岡山大学病院 救命救急科	湯本 哲也

15:10 ～ 16:00

会長企画 12

続けてよかった私の歩み～組織・チームづくり編～

	司会	岡山大学病院 救命救急科 藤田医科大学 救急総合内科	湯本 哲也 渡瀬 剛人
PP12-1	続けてよかった私の歩み：ORION の開発から社会実装過程における葛藤	大阪大学大学院医学系研究科 救急医学	片山 祐介
PP12-2	地域の救急業務懇話会の実態とその変遷	加古川中央市民病院 救急科	佐藤 圭路
PP12-3	鹿児島で一歩ずつ続けてきた次世代防災教育の 8 年間 ―災害関連死を生まない防災リーダー育成への歩み―	鹿児島市立病院 救命救急センター	高間 辰雄
PP12-4	多機関連携を形にするまでの歩み―危機管理室設置へとつながった継続的取り組み―	りんくう総合医療センター 危機管理室／りんくう総合医療センター 大阪府泉州救命救急センター 救命診療科	成田麻衣子
PP12-5	救急領域における、画像診断・IVR の融合；DIRECT 研究会を通して	藤田医科大学病院 高度救命救急センター	船曳 知弘
PP12-6	「オール道南」のチーム作り ～市立函館病院における 20 年の経験～	市立函館病院	武山 佳洋

第7会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 103】

9:10 ~ 10:40

ワークショップ 08

この熱傷、どうすればよかった？

司会 独立行政法人地域医療機能推進機構 中京病院 救急科 大須賀章倫
大阪府立中河内救命救急センター 松浦 裕司

WS08-1 熱傷ベッドで加療中に進行する仙骨部褥瘡を形成した1例

国立病院機構熊本医療センター 救命救急科、形成外科 東野 哲志

WS08-2 %TBSA 40, PBI 113 の両下肢熱傷の患者に人工肛門造設術を含む集中治療を行うも救命できなかった一例

川崎医科大学 救急医学 上野 太輔

WS08-3 反復植皮にもかかわらず生着不良を呈した広範囲熱傷の1例

大阪大学 医学部附属病院 高度救命救急センター 酒井 智彦

WS08-4 重症熱傷患者における深在性真菌症

東京都立広尾病院 吉川 慧

WS08-5 耐性菌感染を合併し救命に至らなかった広範囲アスファルト熱傷の1例

帝京大学医学部救急医学講座 朝長 鮎美

10:50 ~ 12:20

シンポジウム 13

福島第一原発事故から15年 ― 原子力災害に対する救急医療体制の到達点と今後の課題 ―

司会 長崎大学病院 高度救命救急センター 田崎 修
広島大学 原爆放射線医科学研究所 放射線災害医療開発研究分野 廣橋 伸之

SY13-1 福島レポート：不安定な国際情勢と高まる核脅威の下で福島の医療機関にできるご恩返しと社会貢献を模索する

福島県立医科大学 医学部 放射線災害医療学講座／福島県立医科大学附属病院 災害医療部 長谷川有史

SY13-2 原子力災害における基幹高度被ばく医療センターの役割と課題

量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所 被ばく医療部 富永 隆子

SY13-3 原子力災害被災地で救急医療は維持できるのか？―日本で一番原子力発電所に近い救命救急センターの課題―

松江赤十字病院 救急部 田邊 翔太

SY13-4 原発15基立地県の有事への備え―原子力災害拠点病院での被ばく医療・原子力災害医療教育の取り組み

福井県立病院救命救急センター 前田 重信

SY13-5 原子力災害医療派遣チームの現状と課題

市立八幡浜総合病院麻酔科／救急・災害対策室 越智 元郎

SY13-6 福島第一原発事故におけるDMAT対応とその後の15年間

国立健康危機管理研究機構危機管理・運営局 DMAT 事務局 若井 聡智

12:40 ~ 13:40

ランチョンセミナー 19

司会 聖マリアンナ医科大学 救急医学 藤谷 茂樹

LS19 ネーザルハイフローの価値を再考する ― Airvo™3を用いた呼吸管理の新たな可能性 ―

聖マリアンナ医科大学 救急医学 井上 敦人

共催：フィッシャー&パイクヘルスケア株式会社

13:50 ~ 15:20

スポンサードシンポジウム

腸から支える Critical Care - 重症患者の予後改善を目指した新たなアプローチ -

司会 関西医科大学附属病院 高度救命救急センター 中森 靖

SSY-1 重症患者の腸管リハビリテーション

長崎大学病院 高度救命救急センター／栄養管理センター 泉野 浩生

SSY-2 重症患者におけるバイオティクス療法の現在地と未来

- ガイドラインとネットワークメタ解析から考えるシンバイオティクスの可能性 -

横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 畠山 淳司

共催：株式会社ヤクルト本社

15:30 ~ 17:00

シンポジウム 14

なぜ、救急医が「ホスピタリスト」として活躍することが期待されているのか？

司会 県立広島病院 救命救急センター 世良 俊樹
横須賀市立総合医療センター 救命救急センター 本多 英喜

SY14-1 ご当地ホスピタリストとしての救急医—地域医療の最前線から考える救急・総合診療—

横須賀市立総合医療センター 本多 英喜

SY14-2 救急医は1人でもホスピタリストになれるか

京都府立医科大学附属北部医療センター 救急科／京都府立医科大学 救急・災害医療システム学 大江 熙

SY14-3 地域医療が救急医をホスピタリストへ成長させる

下関市立市民病院 救急科 中塚 昭男

SY14-4 過疎地域における救急医の役割 ホスピタリストから Acute Care Surgery まで

東千葉メディカルセンター 救命救急センター 橋田 知明

SY14-5 高齢者の Multicomplexity に挑む「救急総合診療医育成プログラム」の役割と課題

兵庫県立尼崎総合医療センター 大木谷直樹

SY14-6 救急医はどこまでホスピタリストの役割を担うべきか—中規模急性期病院における総合診療センター運営の試みと課題—

横須賀市立総合医療センター 総合診療センター 救急総合診療部／横須賀市立総合医療センター 総合診療センター 集中治療部／横浜市立大学 医学部 救急医学教室 内倉 淑男

SY14-7 都市型大学病院におけるホスピタリスト構想

慶應義塾大学医学部 救急医学 本間康一郎

SY14-8 救急外来受診患者における専門的介入率と関連因子の検討

名古屋市立大学医学部附属東部医療センター 救急科 加藤 明裕

SY14-9 救急医の能力の高さが招く「なし崩し的」ホスピタリスト化とその弊害：当院の経験から

松戸市立総合医療センター 救命救急センター 八木 雅幸

第8会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 105】

9:10 ~ 10:00

口演 29

胸部外傷

	司会	高知赤十字病院救命救急センター 国立病院機構 相模原病院	原 真也 坂口裕太郎
O29-1	当院における外傷性心損傷患者の後方視的検討 日本医科大学千葉北総病院 ショック・外傷センター／日本医科大学 救急医学教室		数井真理子
O29-2	胸部外傷における非侵襲的呼吸管理戦略：ネットワークメタ解析 西口町しんあいクリニック		谷口 裕亮
O29-3	鈍的外傷による横隔膜腱中心損傷により前縦隔へ横行結腸が脱出した1例 東京都済生会中央病院 救命救急センター		大久保百合花
O29-4	大量血胸で搬送された左横隔膜損傷を伴う脾損傷の一例 広島大学病院 救急集中治療医学／県立広島病院 救急科		津野 華
O29-5	80歳以上の超高齢者に対する肋骨固定術の有用性についての検討 東京医科大学八王子医療センター 救急科		佐野 秀史
O29-6	肋骨骨折に対する新しい低侵襲手術：Matrix Rib スプリントを用いた肋骨髄内固定 札幌孝仁会記念病院 呼吸器外科		三品泰二郎
O29-7	フレイルセグメントを有する多発肋骨骨折の固定方法について 東京医科大学八王子医療センター 救命救急部		庄子 諒一

10:00 ~ 10:50

口演 30

骨盤・四肢外傷

	司会	大阪府立中河内救命救急センター 横浜市立市民病院	岸本 正文 貞広智瑛梨
O30-1	孤立性部分不安定型骨盤輪骨折に対する創外固定の治療効果：日本外傷データベースを用いた検討 東京慈恵会医科大学附属病院 救命救急センター／東京慈恵会医科大学 整形外科学講座		稲垣 直哉
O30-2	骨盤外傷患者における凝固障害の重症度予測 AI システムの開発 大阪急性期・総合医療センター		内田 勇
O30-3	救急外来で見逃された大腿骨近位部骨折症例の特徴：記述研究 湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科		川越 千夏
O30-4	教育およびネットワーク機能を備えたアプリケーションを活用した開放骨折患者の初期診療支援 慶應義塾大学 医学部 救急医学		大野聡一郎
O30-5	脆弱性骨盤骨折 Rommens IV b,c に対する経皮的 screw 固定の治療成績 信州大学 医学部 整形外科		宮岡 俊輔
O30-6	阻血性四肢外傷に対する Cross Limb Vascular Shunt の臨床上的課題～救急医の役割を再考する～ 埼玉医科大学総合医療センター		玉置 祐斗
O30-7	大腿静脈損傷による閉鎖腔血腫の感染コントロールに難渋した1例 健和会大手町病院 救急科		宮本 雅也

10:50 ~ 11:35

口演 31

腹部外傷

		司会	奈良県立医科大学高度救命救急センター 済生会千里病院千里救命センター	川井 廉之 櫻井 佑基
O31-1	外傷性消化管損傷に対する腹腔鏡手術と開腹手術の安全性と結果の比較	岡山大学病院 救命救急科		濱崎 彩
O31-2	自動車衝突事故による鈍的腸管・腸間膜損傷の特徴	藤田医科大学 総合消化器外科学／藤田医科大学病院 救急科		小林 陽介
O31-3	工学的データに基づいたシートベルト損傷と腹部臓器損傷との関連	日本医科大学千葉北総病院 救命救急センター／ショック・外傷センター ／日本医科大学 救急医学教室		上田太一郎
O31-4	ドクターヘリによる早期医療介入が救命に寄与した重症腹腔内出血の1例	国保直営総合病院 君津中央病院 救急科・集中治療科		小松浩一郎
O31-5	外傷性肝コンパートメント症候群に下大静脈血栓を合併し段階的保存的加療で救命した一例	横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター／横浜市立大学救急医学教室		四蔵 祥吾
O31-6	鈍的外傷性胸部大動脈損傷に合併した外傷性腎動脈解離に対して血管内治療が奏功した1例	東京都済生会中央病院 救急診療科		中島 仁

11:35 ~ 12:25

口演 32

患者サポート・終末期医療・医療倫理

		司会	聖マリアンナ医科大学 脳神経外科 安城更生病院救急科	小野 元 三浦 智孝
O32-1	Post-Intensive Care Syndrome-Family (PICS-F) に対するスクリーニングと病診連携の取り組み	東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター		小堀 俊満
O32-2	心肺停止蘇生後の神経学的予後評価で近日中に意思疎通がとれるようになる可能性が極めて低いと判断された患者に対する当科の対応	名古屋市立大学医学部附属東部医療センター救急科		大出 靖将
O32-3	患者の価値観を最優先する意思決定プロセスの定着と文化維持の課題：他科との認識差や教育の継続性をいかに克服するか	東京ベイ・浦安市川医療センター 救急集中治療科 集中治療部門		中澤 太一
O32-4	入院時重症患者対応メディエーター導入が初療現場での意思決定支援に与える影響	社会医療法人ジャパンメディカルアライアンス海老名総合病院 看護部		室岡 知世
O32-5	術後の未来を患者・家族と共有する気管切開の意思決定	さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 集中治療部		吉岡 晃佑
O32-6	PICU における看取り症例の臨床的特徴と意思決定支援の検討	九州大学病院 救命救急センター		水口 壮一
O32-7	高齢者救急時代における ER 型救急医の役割——受け皿・出口戦略・地域連携	飯塚病院 連携医療・緩和ケア科		石上雄一郎

13:50 ~ 14:40

口演 33

多発外傷

	司会	筑波メディカルセンター病院 救急診療科 筑波メディカルセンター病院 救急診療科	河野 元嗣 澁澤安友未
O33-1	重症外傷患者の院内死亡における施設間格差と施設指標の寄与：JTDB を用いた全国レジストリ解析 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 集中治療科		藤永 潤
O33-2	重度ショックの外傷に対して救急医が蘇生的開胸・大動脈遮断する意義 自治医科大学 医学部 救急医学講座		新庄 貴文
O33-3	大量輸血戦略に血液粘弾性試験を併用することで輸血戦略は変化するか 日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター		福山 唯太
O33-4	重症骨盤輪骨折を伴う多発外傷における 6 時間後乳酸改善の有無と死亡リスク因子の検討 新百合ヶ丘総合病院 外傷再建センター / 福島県立医科大学 外傷学講座 / 杏林大学 整形外科		大畑 徹也
O33-5	骨盤骨折に対する TAE 施行後の急性腎障害の関連因子について一造影剤の減量は AKI 発症抑制に有効か？ — 久留米大学病院 高度救命救急センター / 久留米大学 医学部 救急医学講座		宮崎 允宏
O33-6	腹部鈍的外傷による体幹部出血に対する Non-operative Management の予測因子の検討 知多半島総合医療センター 外科		平出 康介
O33-7	アクセルとブレーキの踏み間違いに起因する交通事故に関する検討 兵庫県災害医療センター 救急部		菊田 正太

14:40 ~ 15:40

口演 34

脊髄・脊髄外傷

	司会	埼玉医科大学総合医療センター 高度救命救急センター 横浜労災病院 救命救急センター	井口 浩一 柴崎 貴俊
O34-1	骨折を伴わない鈍的頸部外傷における後頸部軟部組織厚と靱帯損傷の関連：後ろ向き研究 福島県立医科大学 医学部 救急医療学講座		反町光太郎
O34-2	頸髄損傷に伴う椎骨動脈損傷の診断における MRI Flow Void 消失の有用性と血管評価の現状 高知医療センター 救命救急センター		岩本 康平
O34-3	頸髄・胸髄損傷に対する重症度別超早期手術戦略の臨床的妥当性 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター / 横浜市立大学附属病院 整形外科		松本 匡洋
O34-4	非骨傷性頸髄損傷の診断で帰宅した患者の生活状況についての検討 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科		木戸 智大
O34-5	非骨傷性頸髄損傷における椎骨動脈損傷は見逃されていないか？一血管評価実施率に着目した単施設後ろ向き研究— 和歌山県立医科大学 救急集中治療医学講座		濱口 曜光
O34-6	外傷性椎体前面血腫における血管外漏出像と気道管理戦略：異なる経過を辿った 2 例 前橋赤十字病院 集中治療科・救急科		住田 爽
O34-7	軽微な受傷機転により胸髄損傷をきたした背部杖創の一例 兵庫県災害医療センター 救急部		岩城 嘉乃
O34-8	頸髄損傷後に発症した筋強直を伴わない非典型的悪性症候群の 1 例 京都第二赤十字病院 高度救命救急センター 救急科		中村 嘉

15:40 ~ 16:30

口演 35

その他外傷

司会 大阪国際メディカル & サイエンスセンター 大阪警察病院 水島 靖明
倉敷中央病院 正保美友紀

- O35-1 鈍的外傷性心停止に対する蘇生的開胸術は有効か？
和歌山県立医科大学附属病院 高度救命救急センター 置塩 裕子
- O35-2 救急外来を受診した動物咬傷症例の検討
東京都立墨東病院 救急診療科 大倉 淑寛
- O35-3 脚立からの転落外傷 76 例の臨床的特徴と重症例の後方視的検討
兵庫県立淡路医療センター 救急科 森山 直紀
- O35-4 岩手県の三次救急外来における銃外傷 5 例の検討
岩手医科大学医学部附属病院 救急・災害医学講座 八鍬 一貴
- O35-5 AAST Grade V の腎損傷に対して Non Operative Management で腎臓を温存できた 2 例
水戸医療センター 救急科 内山 絢登
- O35-6 ナビゲーション下に摘出し得た箸の経口刺入に伴う上位頸椎異物残存の 1 例
山梨県立中央病院 高度救命救急センター 笹本 将継
- O35-7 アイスホッケーのパックによる喉頭外傷の一例
横浜市立みなと赤十字病院 救命救急センター 平田 晶子

16:30 ~ 17:12

口演 36

熱傷・電撃傷

司会 鳥取大学医学部附属病院 高度救命救急センター 上田 敬博
大阪公立大学病院 救命救急センター 出口 亮

- O36-1 熱傷創における超音波デブリードマン機器の使用適用に関する当院の後ろ向き検討
大阪大学 医学部附属病院 高度救命救急センター 藤原 さら
- O36-2 診療看護師（NP）による Surgical Co-Management ～救命救急センターと形成外科を繋ぐシームレスな診療体制の構築～
東京都立広尾病院 救命救急センター 橋 朋絵
- O36-3 PECO を超えて：熱傷レジストリ研究による新たな知見創出
筑波大学附属病院 救急・集中治療科／筑波大学 医学医療系 社会医学グループ デジタルヘルス分野 渡邊 達也
- O36-4 重症熱傷患者における血液凝固第 XIII 因子欠乏と熱傷重症度・創傷治癒の関連
国保直営総合病院君津中央病院 救急・集中治療科 伊藤菜々子
- O36-5 ネキシブリッド使用後に赤黒い創面に変化を示した症例に関する評価
地方独立行政法人東京都立病院機構 東京都立広尾病院 形成外科 森田 尚樹
- O36-6 熱傷患者における創閉鎖日数および在院日数の規定因子：既存予測モデルとの比較を含めた単施設後方視的検討
JCHO 中京病院 救急科 平岡 尚

第9会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 107】

9:10 ～ 9:40

一歩百歩 Track Seminar13

～ Clinical Course ～

司会 東京医科大学八王子医療センター 消化器外科・移植外科 小林 敏倫

IP13 動画共有で次世代へつなぐ Acute Care Surgery の『技術継承』
土浦協同病院 救命救急センター / 外傷・Acute Care Surgery センター 阿久津智洋

9:40 ～ 10:10

一歩百歩 Track Seminar14

～ Clinical Course ～

司会 土浦協同病院 救命救急センター / 外傷・Acute Care Surgery センター 阿久津智洋

IP14 Hybrid ER と共に歩んだ 10 年：重症外傷診療成績の推移と診療の成熟
関西医科大学総合医療センター 救急医学科 / 関西医科大学 救急医学講座 丸山 修平

10:10 ～ 10:40

一歩百歩 Track Seminar15

～ Clinical Course ～

司会 関西医科大学総合医療センター 救急医学科 / 関西医科大学 救急医学講座 丸山 修平

IP15 救えなかった重症外傷を救うために：進化する日本のダメージコントロール戦略
公立豊岡病院 但馬救命救急センター 永嶋 太

10:40 ～ 11:10

一歩百歩 Track Seminar16

～ Reserch Course ～

司会 公立豊岡病院 但馬救命救急センター 永嶋 太

IP16 一歩から始めた大腸穿孔診療 ― 臨床疑問から RCT へ ―
熊本大学病院 救急部 小川 克大

11:10 ～ 11:40

一歩百歩 Track Seminar17

～ Reserch Course ～

司会 熊本大学病院 救急部 小川 克大

IP17 ネットワークメタアナリシスをもっと身近に：AI 支援による省力化および極力無課金での実践的ワークフロー
国際親善総合病院 郷内 志朗

11:40 ~ 12:10

一歩百歩 Track Seminar18

～ Reserch Course ～

司会 国際親善総合病院 郷内 志朗

IP18 正攻法ではないけれど必ず書き上げられるはじめてのケースレポート論文
秋田大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学講座 佐藤 佳澄

12:40 ~ 13:40

ランチョンセミナー 20

司会 長崎大学病院 高度救命救急センター 田崎 修

LS20 救急領域の血小板減少に挑む ― DIC・TMA 早期鑑別と症例で学ぶ TMA 治療戦略
奈良県立医科大学 総合医療学 矢田 憲孝
共催：アレクシオンファーマ合同会社

13:50 ~ 14:20

一歩百歩 Track Seminar19

～ Reserch Course ～

司会 秋田大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学講座 佐藤 佳澄

IP19 救急診療と臨床研究における中堅救急医の歩み：米国での臨床研究者、救急医臨床医としての過去、現在、
未来
ピッツバーグ大学 救急医学講座 大久保雅史

14:20 ~ 14:50

一歩百歩 Track Seminar20

～ Reserch Course ～

司会 ピッツバーグ大学 救急医学講座 大久保雅史

IP20 外傷精密医療への歩み：臨床の問いから表現型研究と治療最適化へ
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 館野丈太郎

14:50 ~ 15:20

一歩百歩 Track Seminar21

～ Reserch Course ～

司会 大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 館野丈太郎

IP21 超急性期免疫反応に着目した心停止蘇生後に対する精密集中治療法の開発
慶應義塾大学 医学部 救急医学 多村 知剛

15:20 ~ 15:50

一歩百歩 Track Seminar22

～ Clinical Course ～

司会 慶應義塾大学 医学部 救急医学 多村 知剛

IP22 補助循環診療の歩みー「救命」から「社会復帰」を見据えた質向上戦略ー

東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター 鈴木 銀河

15:50 ~ 16:20

一歩百歩 Track Seminar23

～ Clinical Course ～

司会 東邦大学医療センター大森病院 救命救急センター 鈴木 銀河

IP23 救急医が歩み続けた ARDS 診療ーベッドサイドの疑問を研究へ、研究を臨床へ

自治医科大学附属さいたま医療センター 集中治療部 方山 真朱

16:20 ~ 16:50

一歩百歩 Track Seminar24

～ Clinical Course ～

司会 自治医科大学附属さいたま医療センター 集中治療部 方山 真朱

IP24 「歩み続ける」急性腹症 DIC 診療ー病態生理から導く診断・治療ー

東京医科大学八王子医療センター 消化器外科・移植外科 小林 敏倫

17:20 ~ 18:20

イブニングセミナー 4

POCUS 時代の救急疼痛管理

司会 福井大学医学部附属病院 救急科総合診療部 林 寛之

ES4-1 痛みを診る、痛みを和らげるーPOCUS 時代に求められる救急アプローチー

福井大学医学部附属病院 救急部・総合診療部&高度被ばく医療支援センター 小淵 岳恒

ES4-2 AI がひらく救急神経ブロックーNerveblox で始める救急超音波ガイド下神経ブロックー

湘南鎌倉総合病院 麻酔科 渡邊 至

共催：GE ヘルスケア・ジャパン株式会社

第 10 会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 108】

7:30 ～ 8:30

モーニングセミナー 2

司会 慶應義塾大学医学部救急医学 佐々木淳一

MS2 ESC 0/1-Hour POC High-Sensitivity Troponin I Testing in Emergency Department: Latest Evidence and What Clinicians Need to Know

School of Medicine, The University of Queensland Louise CULLEN

共催：オーソ・クリニカル・ダイアグノスティックス株式会社

9:10 ～ 10:40

パネルディスカッション 16

変動する保険診療環境下における高次救急医療のあり方

司会 関西医科大学 救急医学講座 中森 靖
新潟大学 救急集中治療医学講座 西山 慶

PD16-1 財政制度等審議会（財務省）と地域医療構想及び医療計画等に関する検討会（厚生労働省）の資料を読み解く

新潟大学医学部 救急集中治療医学講座 西山 慶

PD16-2 救急集中治療領域の診療報酬改定（令和 4 年度・6 年度・8 年度）と対応状況と監査査定について

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 集中治療科・品質管理室 石井 健

PD16-3 変動する保険診療環境下における高次救急医療機関の重症管理体制の再構築

奈良県総合医療センター 救急・集中治療センター 安宅 一晃

PD16-4 管理職救急医が取り組む病院運営 管理職救急医は管理部門と現場をつなぎ医業収益増に貢献する

平塚市民病院 救急科 葉 季久雄

10:50 ～ 12:20

パネルディスカッション 17

精密医療時代の栄養アセスメントと栄養療法

司会 大阪けいさつ病院 ER・救命救急科 山田 知輝
長崎大学病院 高度救命救急センター 救急国際医療支援室 山野 修平

PD17-1 重症患者栄養療法のガイドラインと精密医療

大阪けいさつ病院 ER・救命救急科 山田 知輝

PD17-2 重症患者の栄養アセスメントとモニタリング

市立函館病院 集中治療室 巽 博臣

PD17-3 高タンパク投与と窒素バランス：血中尿素蓄積を加味した再評価

大阪大学医学部附属病院高度救命救急センター 蛸原 健

PD17-4 ICU 挿管患者における鎮痛薬選択と経腸栄養管理：フェンタニルとレミフェンタニルの後ろ向きコホート研究

大阪急性期総合医療センター 救急診療科 目黒 直仁

PD17-5 連続間接熱量計を用いたケトアシドーシス治療経過における呼吸商・エネルギー消費量の動態評価

国立病院機構大阪医療センター救命救急センター 小島 将裕

PD17-6 精密栄養療法に向けた持続間接熱量測定の意義：ICU における開始と目標達成の乖離

大阪けいさつ病院 ER・救命救急科 山田 知輝

12:40 ~ 13:40

ランチョンセミナー 21

司会 大阪医科薬科大学 救急医学教室 山川 一馬

LS21-1 敗血症性 DIC と次世代研究

安曇野赤十字病院 救急科・集中治療部／大阪医科薬科大学 救急医学教室 望月 勝徳

LS21-2 敗血症性 DIC 診療における AI 活用とガバナンス：救急現場での判断支援を考える

杏林大学 保健学部 救急救命学科／Cursorvers 株式会社 大田原正幸

共催：一般社団法人日本血液製剤機構

13:50 ~ 15:20

シンポジウム 15

このままでは日本の救急医療が持たない！救急車有料化議論のその先へ

司会 市立札幌病院総合臨床センター 佐藤 朝之
横浜市立大学 救急医学／高度救命救急センター 竹内 一郎

SY15-1 オーバービュー「救急医療の未来と国民負担のあり方検討委員会」の取り組み

横浜市立大学救急医学／高度救命救急センター 竹内 一郎

SY15-2 政治というメス

国民民主党 衆議院議員 福田 徹

SY15-3 茨城県における緊急性が乏しい救急搬送症例に対する選定療養費徴収制度導入 1 年後の成果

筑波大学医学医療系救急・集中治療医学 井上 貴昭

SY15-4 救急搬送患者への選定療養費制度を導入した茨城県では導入前後で県民の全死亡は変化したか？

亀田総合病院 救命救急科 白石 淳

SY15-5 救急車有料化議論の先を見据えた住民の救急要請判断に関する意識調査

JA 愛知厚生連 豊田厚生病院 救急科 竹村 元太

SY15-6 救急車有料化議論の先へ - 救急医療の平等公正な利用・コスト負担のあり方とコールトリアージ -

信州大学 救急集中治療医学 今村 浩

SY15-7 2040 年問題を先取る小樽で顕在化する生活破綻型救急と「生活を守る医療」の重要性

済生会小樽病院 諸原 基貴

15:30 ~ 16:00

スポンサーセミナー

SS 間接熱量測定：最新エビデンスに基づく実践と活用

神戸大学大学院医学系研究科外科系講座災害・救急医学分野 大島 拓

共催：日本光電工業株式会社

16:00 ~ 17:10

主題関連セッション 1

最新敗血症研究：世界への発信

司会 広島大学救急集中治療医学 志馬 伸朗
愛媛大学大学院医学系研究科救急医学 佐藤 格夫

主 O1-1 本邦における敗血症の脱蘇生に関する現状

神戸市立医療センター中央市民病院 救命救急センター／DRESS study group 大橋孝太郎

主 O1-2 Perfusion-guided Strategic Hypotension for Adults in Septic Shock (PERSONALISE) trial

北海道大学 大学院医学研究院・医学院 侵襲制御医学分野 救急医学教室 遠藤 彰

- 主 O1-3 当院における侵襲性 A 群溶血性連鎖球菌感染症の臨床的特徴と薬剤感受性の推移
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 池田 陽
- 主 O1-4 敗血症性 DIC 患者におけるアンチトロンビン補充後 12 時間ごとの動態解析
大阪医科薬科大学 救急医学教室 久宗 遼
- 主 O1-5 敗血症性 DIC における人種間多様性を考慮した凝固表現型の同定：日加共同研究による国際的実証プロト
コル
大阪医科薬科大学 救急医学教室 十時 崇彰
- 主 O1-6 長期人工呼吸器管理患者の再挿管に対するステロイド使用の影響
大阪大学医学部附属病院 高度救命救急センター 山川 真由
- 主 O1-7 演題取り下げ

第 11 会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 109】

9:10 ~ 10:00

口演 37

感染症 1

	司会	高知医療センター 救命救急センター 長野赤十字病院 救急科	徳丸 哲平 市川通太郎
O37-1	重症肺炎初療における喀痰培養の限界：抗菌薬 de-escalation に寄与しない実臨床データ 加古川中央市民病院 救急科		藤浪 好寿
O37-2	RS ウイルス検出 PCR 導入による成人 RS ウイルス感染症診断治療の変化 京都大学 医学部附属病院 検査部・感染制御部		松村 康史
O37-3	質量分析による菌種同定で早期診断できた急性喉頭蓋炎の一例 済生会横浜市東部病院 救急科		平田 薫
O37-4	オランザピン内服中で悪性症候群を考慮されるも破傷風の診断となった一例 千葉県総合救急災害医療センター		大澤 亮匡
O37-5	成人水痘肺炎による急性呼吸窮迫症候群 (ARDS) に対し V-V ECMO 管理を要した一例 八戸市立市民病院 救命救急センター		長尾万里華
O37-6	用水路転落後患者の喀痰培養結果 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 救急科		福島 剛
O37-7	当院における浴槽内溺水患者の喀痰から検出された微生物の検討 高知医療センター 救命救急センター		道原 環

10:00 ~ 10:50

口演 38

感染症 2

	司会	京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科 新潟市市民病院救命救急・循環器病・脳卒中センター	柚木 知之 飯野 竜彦
O38-1	带状疱疹後に中枢神経合併症を呈した 3 例の検討 国立病院機構 南和歌山医療センター		谷地 晃
O38-2	グローバル化に伴う肺炎球菌性髄膜炎の重症化リスク：アイルランド帰国後に発症した 4 型感染の 1 例 順天堂大学医学部附属浦安病院		寺川 理乃
O38-3	意識障害で搬送されたクレブシエラ感染症における眼内炎診断遅延の一例 湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科		中野 智久
O38-4	脾梗塞様病変と肩関節周囲軟部組織炎症を伴った Lemierre 症候群の 1 例 京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科		杉本 悠
O38-5	断遅延を来したが予後良好であった化膿性門脈血栓症の 3 例 南部徳洲会病院 総合診療科		今村 恵
O38-6	家族内同時発症の情報から診断に至った食餌性ボツリヌス症の 1 例 関東労災病院 集中治療科／関東労災病院 神経内科		早野 大輔
O38-7	Campylobacter jejuni 腸炎における菌血症合併の頻度と関連因子：単施設後方視的研究 公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 集中治療科		藤永 潤

10:50 ~ 11:40

口演 39

感染症 3

司会		大阪急性期・総合医療センター 救急診療科 東京都立墨東病院 高度救命救急センター	藤見 聡 加藤 太治
O39-1	当院における壊死性筋膜炎患者の疫学的特徴と診療実態	東京科学大学病院 救命救急センター	河原 直毅
O39-2	乳房切除後に発症し壊死性軟部組織感染症との鑑別に苦慮した壊疽性膿皮症の1例	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院 救急・集中治療部	川浪 匡史
O39-3	菌性上顎洞炎による眼窩蜂窩織炎・眼窩膿瘍に対し、早期外科的介入により視力を温存し得た1例	昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座	佐久間佑希
O39-4	急激な全身状態悪化を生じ心肺停止状態に至った <i>Staphylococcus lugdunensis</i> 敗血症の1例	兵庫医科大学救急災害医学講座	櫛原 聡太
O39-5	意識障害を契機に診断された <i>Streptococcus salivarius</i> による感染性心内膜炎および皮質下出血の1例	杏林大学 医学部 救急医学教室	浦野 英志
O39-6	重症 A 群溶血性連鎖球菌肺炎に CLDM と IVIG 療法が奏功した1例	京都大学医学部付属病院 初期診療・救急科	紀井 美慧
O39-7	当院における成人溶血性連鎖球菌感染症の臨床的特徴	京都第一赤十字病院	松室 祐美

11:40 ~ 12:30

口演 40

心肺蘇生 4

司会		関西医科大学救急医学講座 仙台市立病院	梶野健太郎 相田 遥
O40-1	院外心停止患者の除細動回数と神経学的転帰との関連：JAAM 院外心停止レジストリ解析	山口大学医学部附属病院 先進救急医療センター	原田 佳明
O40-2	院外心停止における救急外来 CT の実施が原因分類に与える影響：大阪 CRITICAL study	京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻救急医療学分野	吉村 聡志
O40-3	成人非外傷性院外心停止患者における救命救急センター搬送と転帰：全国コホート研究	京都府立医科大学 救急医療学教室	塩住 忠春
O40-4	北米及び本邦における心停止の大規模レジストリを用いた臨床研究の経験より	国立成育医療研究センター 救急診療部	天笠 俊介
O40-5	窒息による院外心停止における病院前気道管理方法の特徴と転帰：MOCHI registry 二次解析	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室	二瓶 叶大
O40-6	救急隊到着前における逐次的異物除去手技の累積効果：MOCHI registry 二次解析	日本医科大学付属病院 高度救命救急センター	瀬戸口貴昭
O40-7	院外心停止に対するハイパフォーマンス CPR のためのシステム介入の有効性：クラスター無作為化比較試験（REFRESH-OHCA 試験）	京都大学大学院 医学研究科 予防医療学分野	西岡 典宏

13:50 ~ 14:30

主題関連セッション 2

救急医の国際医療最前線—国内 ER の多文化対応から海外医療支援まで

司会 国立健康危機管理研究機構 DMAT 事務局／順天堂大学 大場 次郎
杏林大学 高度救命救急センター 志賀 隆

主 O2-1 気管挿管中の外国人患者を母国へ送る——国際搬送調整 12 日間の記録

聖路加国際病院 内科 星野 風沙

主 O2-2 内戦下の南スーダンにて国境なき医師団の医療援助活動中に経験した、銃創や爆傷等の症例報告

八尾徳洲会総合病院 救急科 野間口 侑基

主 O2-3 福岡から 4 時間、一歩踏み出す「週末海外医療支援」——ベトナムにおける市民向け心肺蘇生法教育活動——

鹿児島市立病院 救命救急センター 高間 辰雄

主 O2-4 救急医による国際災害医療支援：HuMA の事例

日本医科大学多摩永山病院救命救急科 久野 将宗

14:30 ~ 15:20

主題関連セッション 3

救急医の国際医療最前線—国内 ER の多文化対応から海外医療支援まで

司会 日本医科大学多摩永山病院救命救急科 久野 将宗
大阪赤十字病院救命救急センター 水 大介

主 O3-1 過量服薬で運ばれた外国人患者からの情報収集が困難で来院後に血圧低下を認めた一例

東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座 中谷 宣章

主 O3-2 救急外来における外国人診療に対する医療者の認識と課題：単施設アンケート調査

大阪赤十字病院救命救急センター 東 秀律

主 O3-3 当院における外国人外傷患者に対する検討

大阪けいさつ病院 ER・救命救急科 仲田佳津明

主 O3-4 国内の救急診療に必要な訪日外国人患者の疫学調査

札幌東徳洲会病院 救急センター 増井 伸高

主 O3-5 当院における外国人救急搬送と未収金発生予防対応などについて

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 国際部 石井 健

15:20 ~ 16:10

口演 41

消化器 1

司会 京都第二赤十字病院 高度救命救急センター 石井 亘
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 太田 友

O41-1 致死的大動脈食道瘻に対し SB チューブと REBOA を駆使した止血戦略で TEVAR および開腹血腫除去術を経て救命へ繋いだ 1 例

医療法人 鉄蕉会 亀田総合病院 救命救急科 柳沼 泰河

O41-2 吐血による救急搬送患者に対する緊急内視鏡の適応状況

イムス富士見総合病院 救急科 須賀 弘泰

O41-3 拘留中に生じた胃腸脚気の 1 例

徳島県立中央病院 救急科 佐藤 公紀

O41-4 腸間膜・門脈系血管閉塞症に対する Hybrid surgery の有用性

日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 寺谷内 泰

O41-5 ALTA 療法後に IL-6 120,000 pg/mL 超を呈した非感染性劇症炎症反応の 1 例

埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科 小川 博史

- O41-6 閉塞性大腸炎の合併が腫瘍性腸閉塞患者の転帰に与える影響：後方視的観察研究
公益財団法人 大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院 集中治療科 藤永 潤
- O41-7 チアマゾールによる急性肝不全に対し血漿交換を施行し救命しえた1例
宮崎大学医学部附属病院高度救命救急センター 川上 隼平

16:10 ~ 17:00

口演 42

消化器 2

司会 京都大学医学部附属病院 救命救急センター 大鶴 繁
関西医科大学総合医療センター 大石 峻裕

- O42-1 食道裂孔ヘルニアに続発した急性胃軸捻転症の1例
日本医科大学付属病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室 西村 康平
- O42-2 孤立性左胃動脈解離の一例
海南病院 救急科 大手 裕之
- O42-3 胃癌術後再発による消化管出血に対して Hemospray® が効果的であった腫瘍性出血の1例
大分市医師会立アルメイダ病院 消化器内科 林 友和
- O42-4 腹部大動脈瘤による上腸間膜動脈症候群の一例
大阪赤十字病院 救命救急センター 宮本 将太
- O42-5 VEGF 阻害薬による化学療法中に消化管穿孔を来した3例の検討
東京女子医科大学附属足立医療センター Acute Care Surgery センター 柴野 彩花
- O42-6 当院での内視鏡的止血困難な消化管出血に対し IVR を行った症例の治療成績
岸和田徳洲会病院救命救急センター 西山 弘一
- O42-7 複数診療科の連携により救命し得た、広範な後腹膜膿瘍を合併した壊死性胆嚢炎後腹膜穿孔の1例
昭和医科大学藤が丘病院 救命救急科／昭和医科大学医学部救急・災害医学講座 横山 貴久

第 12 会場【出島メッセ長崎 1F 会議室 110】

9:10 ~ 10:00

口演 43

循環 1

	司会	医療法人医誠会 医誠会国際総合病院 救急科 名古屋市立大学病院 救急科	有元 秀樹 上田 晶彦
O43-1	機械的循環補助における大口径カニューレ抜去に対する経皮的止血戦略の有効性と安全性 慶應義塾大学医学部 救急医学／東京都済生会中央病院 循環器内科		谷口 枝穂
O43-2	Stanford A 型急性大動脈解離における呼吸困難感・呼吸不全の頻度と病態の検討 高知県高知市病院企業団立 高知医療センター		宮下 浩平
O43-3	当院における abdominal aorta related rupture における治療戦略と課題 米盛病院 救急科／米盛病院 心臓血管外科・血管外科		徳永 蔵人
O43-4	救急外来でのノルアドレナリン急速静注の安全性：記述研究 湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科		山本 恭輔
O43-5	病院前 1 2 誘導心電図伝送の ST 上昇型急性心筋梗塞への影響 豊川市民病院救急科		鈴木 健
O43-6	初診時に診断できず帰宅可能と判断された急性大動脈解離 7 例の症例検討 藤沢市民病院 救命救急センター		長嶋 一樹
O43-7	救急外来失神患者における肺動脈血栓塞栓症の頻度に関する単施設観察研究 独立行政法人国立病院機構東京医療センター救急科		駒ヶ嶺順平

10:00 ~ 10:50

口演 44

循環 2

	司会	前 公立昭和病院救命救急センター 岡山大学病院 高度救命救急センター	稲川 博司 上田 善之
O44-1	川崎病突然死症例の病理学的検討と成人期フォローアップの重要性 昭和医科大学 医学部 救急・災害医学講座		森 ちひろ
O44-2	Pump-controlled retrograde trial off で VA-ECMO を離脱した一例 広島大学 医学部 救急集中治療科		三善 冴子
O44-3	肺動静脈奇形（PAVM）を介した奇異性塞栓による急性心筋梗塞の 1 例 浦添総合病院 救急集中治療部		新垣 廉
O44-4	腹部手術後に発症し、心破裂で死亡した男性のたこつぼ心筋症の一例 東京都立墨東病院高度救命救急センター		村田 理子
O44-5	外腸骨動脈腸管瘻による出血性ショックに対して、大動脈遮断カテーテル併用下にステントグラフトを用いて止血を得た一例 大阪公立大学大学院医学研究科 救急医学		諏佐 裕登
O44-6	身体所見が診断契機となった大動脈下大静脈瘻によるショックの 1 例 兵庫県立尼崎総合医療センター 救急総合診療科		米倉 開理
O44-7	ECPELLA 下でステロイドパルス療法および静注免疫グロブリン療法を行い救命し得たリンパ球性劇症型心筋炎の 1 例 千葉大学大学院医学研究員 救急集中治療医学		齋藤 優輝

10:50 ~ 11:50

口演 45

専門医教育制度

司会 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 古郡慎太郎
山梨県立中央病院高度救命救急センター 吉田 恭義

- O45-1 冷凍保存ブタ臓器による外傷手術手技研究会：長期保存可能な飽和食塩溶液法固定臓器を併用した検討－最終報告
東京医科大学 救急・災害医学分野 本間 宙
- O45-2 市中急性期病院における救急医ホスピタリストの可能性－診療と教育の両輪としての救急総合外科
湘南鎌倉総合病院 古川 由人
- O45-3 教育・広報に一步踏み出せば未来が広がる～多摩総合救命・集中治療科の工夫～
東京都立多摩総合医療センター 救命・集中治療科 谷口 敦基
- O45-4 体外循環式心肺蘇生シミュレーショントレーニング－地方中核病院における低コスト教育の試み
市立函館病院 救命救急センター 青柳 有沙
- O45-5 非都市部高度救命救急センターにおける専攻医プログラムの再構築：外部連携と個別最適化
日本赤十字社 和歌山医療センター 救急科・集中治療部 薬王 俊成
- O45-6 即興医学と 3D 技術を活用した低コスト・反復可能な災害時外傷教育コースの開発
公立阿伎留医療センター 救急科 雅楽川 聡
- O45-7 救急科専攻医を対象とした 5Cs モデルに基づくコンサルテーション教育の実践
聖マリアンナ医科大学 救急医学 笹森 瞳
- O45-8 若手救急医に対する経鼻ファイバー挿管トレーニング効果の検証
倉敷中央病院 救急科 山下 貴弘

13:50 ~ 14:40

口演 46

災害医療・多数傷病者対応 1

司会 防衛医科大学校病院救急部 清住 哲郎
横浜市立大学附属市民総合医療センター 前田 保瑛

- O46-1 大規模スポーツ大会における体系的観客医療体制の運用経験
慶應大学 医学部 救急医学 前島 克哉
- O46-2 オープンソース型の課題管理システムを活用した WEB ベースの災害対策本部情報管理システムの検証（第2報）
日本赤十字社医療センター 救命救急センター・国内医療救護部 鷺坂 彰吾
- O46-3 非常時の紙カルテを医療安全担当者と協働し 14 病院共通化する取り組み
東京都立豊島病院 救急科 野田 彰浩
- O46-4 多数傷病者発生現場における簡易的トリアージ情報管理システムを地域消防組織に展開する試み
みさと健和病院 救急総合内科 山田浩二郎
- O46-5 国民保護事案発生時等における医療者としての責務
国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 DMAT 事務局 若井 聡智
- O46-6 災害トリアージにおける一人法と二人法の速さ、正確性、記載の充実度に関する比較研究
鳥取大学医学部救急・災害医学分野 本間 正人
- O46-7 地方都市で発生した多数刺傷事案における基幹病院集約搬送の経験
順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科 三浦 悠介

14:40 ~ 15:30

口演 47

災害医療・多数傷病者対応 2

	司会	東京臨海病院 京都大学医学部附属病院初期診療・救急科	佐藤 秀貴 杉本 悠
O47-1	新入職員を対象とした災害研修の教育効果の検証～前後アンケート調査による検討～	社会福祉法人同愛記念病院 救急部 救急センター	堀 靖崇
O47-2	熊本地震の課題を踏まえ作成した院内専用トリアージシートの院内災害訓練での使用経験	国立病院機構 熊本医療センター 救命救急科	大本 寛之
O47-3	災害拠点病院の傷病者受け入れ時のヘリポートから救急初療室までの搬送に関する基礎的研究	日本大学 理工学部 海洋建築工学科	江川 香奈
O47-4	災害時の水上医療搬送における振動環境評価：周波数解析に基づく検討	東京女子医科大学附属足立医療センター 救命救急センター	岩崎 恵
O47-5	災害時トリアージナース育成に向けた取り組み ―多職種訓練の実践―	北播磨総合医療センター 救急・放射線室	藤本 哉恵
O47-6	原子力災害医療における地域偏在の検討と課題	量子科学技術研究開発機構 放射線医学研究所 被ばく医療部	梨木 りみ
O47-7	原子力事業者が取り組む「原子力災害オンサイト医療体制」の整備と課題	東京電力ホールディングス株式会社、電気事業連合会 緊急作業中労災対応ワーキンググループ	鈴木 純一

15:30 ~ 16:20

口演 48

Acute Care Surgery

	司会	松戸市立総合医療センター救命救急センター さいたま赤十字病院	村田 希吉 杉山 茉祐
O48-1	当院における外傷手術の治療成績	総合病院土浦協同病院 外傷・Acute Care Surgery センター	成田 保和
O48-2	救急医はどこまで緊急消化器手術を担うべきか？―緊急手術における Acute care surgeon と一般外科医の比較―	山梨県立中央病院 消化器外科	河西 浩人
O48-3	消化管穿孔に対する開腹手術と腹腔鏡下手術の比較	関西医科大学 救急医学科	中村 佳裕
O48-4	敗血症性ショックを伴う直腸穿孔に対する大網 flap を用いた骨盤内感染制御戦略	国際医療福祉大学市川総合病院 救急科	刑部 洸
O48-5	上腸間膜動脈閉塞症に対する血管内治療先行戦略の導入経験	大阪医科薬科大学病院 救急医学教室	市橋 雅斗
O48-6	ロボット支援下胸腔鏡下肺切除術中の緊急ロールアウトにおける Acute Care Surgeon 関与の 1 例	東邦大学医療センター大橋病院 救急診療科	萩原 令彦
O48-7	ヘルメットの紐による鈍的喉頭損傷に両側気胸を合併し、胸腔ドレナージと輪状甲状靱帯切開、緊急気管切開で救命した 1 例	福岡徳洲会病院救急科	安田 悠

16:20 ~ 17:10

口演 49

男女共同参画・キャリアパス

	司会	徳島赤十字病院 救急科 自治医科大学 救急医学講座	福田 靖 山根賢二郎
O49-1	ER 型救急研修を経て、消化器内科医、そしてまた ER 医へ	練馬光が丘病院 総合救急診療科 救急部門	瀬川 翔
O49-2	静岡県医学修学研修資金貸与を受けつつ、3 つの関連領域研修を行った若手救急医の事例	聖隷浜松病院 救急・集中治療科	光定 健太
O49-3	脳神経外科医がダブルボードを有する意義とは	旭川赤十字病院 脳神経外科	土屋 亮輔
O49-4	救急医はホスピタリストになり得るか：救急・内科・医学教育の統合による急性期病院総合診療科の実装	横浜市立みなと赤十字病院 総合診療科	土井 賢治
O49-5	人口減少・少子化時代の地方における「小児診療に強い救急医」の役割と可能性	聖マリアンナ医科大学 小児科学講座 小児集中治療科／山形県立中央病院 救急科	小林 駿
O49-6	女性医師のライフイベントと両立可能なキャリアとしての救急科ー共働き救急科医夫婦の育児経験からー	広島市立北部医療センター安佐市民病院 救急科	小林 靖孟
O49-7	闘病を経て救急医を全うするーキャリア中断と復帰の実際	千葉市立海浜病院 救急科	國谷 有里

第 13 会場【ヒルトン長崎 3F キャプタインスカマー I】

第 18 回日本蘇生科学シンポジウム

9:15 ~ 9:45

会長講演（第 18 回日本蘇生科学シンポジウム）

司会 医療法人徳洲会吹田徳洲会病院集中治療センター 丸川征四郎

RSPL CoSTR2025 と JRC 蘇生ガイドライン 2025 の方法論

公立昭和病院 坂本 哲也

9:45 ~ 10:35

口演（第 18 回日本蘇生科学シンポジウム）1

司会 健和会大里おおかわ診療所 畑中 哲生

1-1 救急隊による除細動タイミングと院外心停止患者の転帰：時間依存傾向スコア・リスクセットマッチング研究

自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科 柏浦 正広

1-2 小児院外心停止におけるバイスタンダー CPR 様式の経年変化と予後との関連

岡山大学病院 救命救急科 小原 隆史

1-3 外傷性院外心停止における心肺蘇生時間と 1 ヶ月転帰の関連：ウツタイン統計による全国解析

自治医科大学附属さいたま医療センター 中島 千里

1-4 心肺蘇生中の signs of life - direct brain marker としての可能性 -

札幌医科大学医学部救急医学講座 文屋 尚史

1-5 演題取り下げ

10:35 ~ 11:25

口演（第 18 回日本蘇生科学シンポジウム）2

司会 中濃厚生病院 救命救急センター 名知 祥

2-1 TAMARISE：東京都多摩地域で OHCA の社会復帰率を年 1% 向上させる挑戦

東京都立多摩総合医療センター 救命・集中治療科 堀越 佑一

2-2 院外心停止患者家族における退院後 1 年間の経験と支援ニーズに関する記述的検討

聖路加国際病院 救急科・救命救急センター／金沢大学大学院 医薬保健学総合研究科 博士課程 白崎 加純

2-3 病院に勤務する医療従事者と非医療従事者を対象とした心肺蘇生講習会の有効性の検討

大阪急性期・総合医療センター 救急病棟 金山 悠

2-4 記述式事前学習のデジタル化による受講生の判断傾向解析と支援型 ICLS の構築

京都山城総合医療センター 救急部・麻酔科 平山 敬浩

2-5 胸郭圧と胸骨圧が生み出す灌流圧について

東邦大学麻酔科学講座 武田 吉正

11:25 ~ 12:25

教育講演（第 18 回日本蘇生科学シンポジウム）

司会 京都大学大学院医学研究科予防医療学分野 石見 拓

RSEL 地域で取り組む ECPR 体制

恩賜財団済生会宇都宮病院 救急・集中治療科 藤田 健亮

12:40 ~ 13:40

ランチョンセミナー 22 (第 18 回日本蘇生科学シンポジウム)

司会 公立昭和病院 坂本 哲也

LS22 横浜を " 蘇生率日本一の都市 " へ! - 地域一丸の挑戦

横浜市立大学 大学院医学研究科 救急医学 /
横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター 竹内 一郎

共催: 日本光電工業株式会社

14:00 ~ 15:15

シンポジウム 1 (第 18 回日本蘇生科学シンポジウム)

JRC 蘇生ガイドライン 2025 の要点と課題 (BLS ALS PLS 法と倫理)

司会 Department of Emergency Medicine, Information Technology, University of New Mexico Health and Health Sciences 乗井 達守
兵庫県立こども病院小児集中治療センター 黒澤 寛史

RSSY01-1 BLS

国立病院機構九州医療センター災害医療部 野田英一郎

RSSY01-2 ALS

広島大学大学院救急集中治療医学 大下慎一郎

RSSY01-3 PLS

東京都立小児総合医療センター救命・集中治療部集中治療科 森本 健司

RSSY01-4 EIT

飯塚病院総合診療部連携医療・緩和ケア科 石上雄一郎

15:15 ~ 16:30

シンポジウム 2 (第 18 回日本蘇生科学シンポジウム)

JRC 蘇生ガイドライン 2025 の要点と課題 (NR ACS CS 不整脈)

司会 TMG あさか医療センター ER 救急センター 黒田 泰弘
国立循環器病研究センター心臓血管内科・救急部 田原 良雄

RSSY02-1 NR

日本医科大学大学院医学研究科救急医学分野 横堀 将司

RSSY02-2 ACS

獨協医科大学救命救急センター 菊地 研

RSSY02-3 CS

九州大学大学院医学研究院循環器内科学 的場 哲哉

RSSY02-4 不整脈

九州大学病院冠動脈疾患治療部 坂本 和生

16:30 ~ 17:45

シンポジウム 3 (第 18 回日本蘇生科学シンポジウム)

JRC 蘇生ガイドライン 2025 の要点と課題 (NCPR 妊産婦蘇生 FA EIT)

司会 国立成育医療研究センター新生児科 諫山 哲哉
一般財団法人救急振興財団救急救命東京研修所 田邊 晴山

RSSY03-1 NCPR

名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児医学分野 杉浦 崇浩

RSSY03-2 MR

日本赤十字社医療センター救命救急センター・救急科 山下 智幸

RSSY03-3 FA

山形大学医学部救急医学講座 小林 忠宏

RSSY03-4 EIT

京都府立医科大学救急医療学教室 松山 匡

第 14 会場【ヒルトン長崎 3F キャプタインスカマーⅡ・Ⅲ】

9:10 ～ 10:00

口演（学生セッション）1

	司会	長崎大学病院高度救命救急センター 順天堂大学 救急・災害医学講座	泉野 浩生 宮本 雄気
SO1-1	救命救急センターに搬送された敗血症患者における乳酸 - アルブミン比と院内死亡との関連 長崎大学 医学部 医学科／長崎大学病院 高度救命救急センター 救急・国際医療支援室		村中 瑞央
SO1-2	ノルアドレナリン抵抗性敗血症性ショックにおける第二選択薬の検討 - バソプレシン vs ステロイド - 横浜市立大学 医学部 医学科／株式会社 MeDiCU		木村友里瑛
SO1-3	レストランにおける窒息の疫学的特徴とバイスタンダー介入の課題：MOCHI registry の二次解析 日本医科大学 医学部 医学科		森 龍
SO1-4	警察・消防組織による救命圏域の再構築 日本体育大学 保健医療学部 救急医療学科		小嶋 悠太
SO1-5	WBGT より宿主因子が熱中症の病型・重症度と強く関連する 佐賀大学 医学部 医学科		上野 紀美
SO1-6	学校管理下における熱中症死亡の疫学的特徴：19 年間のデータベース解析 日本医科大学 医学部 医学科		齋藤壮司朗
SO1-7	第 Xa 因子阻害薬関連脳出血に対するアンデキサネット アルファの有効性と造影剤漏出像の意義 久留米大学医学部		簗原 和希

10:00 ～ 10:50

口演（研修医セッション）2

	司会	藤田医科大学 救急医学・総合内科学講座 医療法人 林病院	池田 貴夫 田下 大輔
SO2-1	初期研修医から見る救急外来での DNAR 指示同意確認 京都市立病院		十河 拓巳
SO2-2	救急外来における訪日外国人の医療費未収金発生の現状と背景因子 国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 救命救急センター・救急科		前田 未来
SO2-3	気道異物による院外心停止における蘇生中止基準の妥当性：MOCHI レジストリ 聖路加国際病院／日本医科大学 救急医学教室		中西 初実
SO2-4	重症心血管疾患における遠隔集中治療と広域搬送の融合モデル 新潟県立中央病院		泉田 拓哉
SO2-5	心臓血管外科術後の頻脈性心房細動に対する治療戦略：ランジオロールとアミオダロンの比較 地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪急性期・総合医療センター		竹原 千夏
SO2-6	外傷全身 CT 画像を用いた解剖学的評価に基づく新しい重症度評価 AI スコアリングシステムの検証 大阪急性期・総合医療センター 救急診療科		橋本 陽生
SO2-7	生成 AI を用いた救急ホットラインの音声データの構造化と情報の院内共有の試み 函館五稜郭病院		梅野 未歩

10:50 ～ 11:40

口演（研修医セッション）3

	司会	横浜市立大学附属市民総合医療センター 東京科学大学病院救命救急センター	畠山 淳司 藤江 聡
SO3-1	MALS を伴う動脈瘤破裂に対し、造影 CT による早期診断と TAE による治療を行った 3 例 済生会滋賀県病院		水上 実

SO3-2	救急外来で経験した超高齢外歯瘻症例を契機とした当院症例の後方視的検討	相澤病院 初期臨床研修医	北村 佳波
SO3-3	救命救急センターと産婦人科の協働で対応した産科関連出血症例の検討	りんくう総合医療センター	川崎 実代
SO3-4	日本紅斑熱の診断遅延に関する因子の検討	日本赤十字社和歌山医療センター	成川 僚彦
SO3-5	入浴時に溺水し当院に搬送された 48 例の検討	諏訪赤十字病院 臨床研修センター	加藤 実樹
SO3-6	救急外来における競輪外傷の特徴	豊橋市民病院	嶋田 匡孝
SO3-7	高血圧のみを主訴として当院 ER を受診した患者の実態	名古屋掖済会病院 臨床研修センター	杉浦進之介

12:40 ~ 13:40

ランチョンセミナー 23

肋骨骨折に対する手術的安定化 - ガイドラインから実践へ

	司会	関西ろうさい病院	高松 純平
LS23-1	肋骨骨折の手術的安定化 Chest Wall Injury Society ガイドラインの概要	長崎医療センター	宮本 俊之
LS23-2	肋骨骨折に対する観血的固定の実際 - アプローチ・手技・デバイス選択	深谷赤十字病院	金子 直之
	共催:	ジンマー・バイオメット合同会社	

13:50 ~ 14:40

口演（研修医セッション）4

	司会	信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター 京都大学医学部附属病院	上條 泰 高谷 悠大
SO4-1	遅発性化学性肺炎を契機にグリホサート系中毒が判明した一例	自治医科大学附属さいたま医療センター きゅうめ	相馬 優希
SO4-2	高度房室ブロックを呈した急性カフェイン中毒に対し早期血液透析を施行した一例	静岡赤十字病院 救急科	津久井 嶺
SO4-3	3つのギャップにより早期治療介入した Ethylene glycol 中毒の一例	飯塚病院	植田 凌平
SO4-4	突然の頸部痛で発症しパリトキシン様毒中毒が疑われた 1 例	宮崎県立宮崎病院 救命救急科	川越 裕日
SO4-5	肝逸脱酵素低値を契機に診断されたテオフィリンによる薬剤性ビタミン B6 欠乏症の一例	総合南東北病院 救急集中治療科	中山 咲希
SO4-6	自己免疫性胃炎を背景に意識障害・不穏を呈したビタミン B12 欠乏症の 1 例	倉敷中央病院 医師教育研修部	舘 健太郎
SO4-7	P-CAB への変更を契機に顕在化した多因子的低 Mg 血症による痙攣重積の一例	順天堂大学医学部附属練馬病院 臨床研修センター	七尾 将英

14:40 ~ 15:25

口演（研修医セッション）5

	司会	岩手県立中部病院 富山県立中央病院 救命救急センター	邑田 悟 大鋸 立邦
SO5-1	眼症状と片側頭痛を契機に診断に至った皮疹を伴わない水痘・带状疱疹ウイルス髄膜炎の一例 独立行政法人 地域医療機能推進機構 大阪病院 プライマリケア診療部		内田 夕菜
SO5-2	細菌性眼内炎を契機に診断された感染性心内膜炎の一例 和歌山県立医科大学付属病院 卒後臨床研修センター		西村 加奈
SO5-3	両上肢振戦と発熱を呈し、B 群連鎖球菌による後腹膜壊死性筋膜炎と診断された一例 福井県立病院		厚美 天動
SO5-4	A 群β 溶連菌による重症軟部組織感染症に対し、戦略的段階的デブリドマンと集学的治療により四肢機能温存と救命を両立しえた一例 諏訪赤十字病院 臨床研修センター		中村 怜奈
SO5-5	Jarisch-Herxheimer 反応を呈したレプトスピラ症の一例 日本赤十字社和歌山医療センター		上村 玲乃
SO5-6	慢性経過の頭痛と意識変容を契機に診断した非 HIV 感染者クリプトコッカス髄膜炎の 1 例 健和会大手町病院 救急科		花田 紗英

16:10 ~ 17:10

口演（研修医セッション）6

	司会	岡山大学病院 高度救命救急センター 札幌医科大学 救急医学講座	小崎 吉訓 沢本 圭悟
SO6-1	縊頸生存者 2 症例から考える救急医療とフォローアップのつながり 京都山城総合医療センター		丸山 裕生
SO6-2	血管外漏出を伴う骨盤骨折に重症頭部外傷を合併し神経蘇生を優先した一例 佐賀大学医学部附属病院 医療研修センター		渡邊 絢子
SO6-3	外傷性ショックに対して大動脈遮断バルーンを挿入し胸部大動脈損傷を認めたが救命し得た一例 日立総合病院 救急集中治療科		帯津 実央
SO6-4	未治療の甲状腺機能亢進症に合併した十二指腸潰瘍穿孔の 2 例 関西医科大学付属病院 卒後臨床研修センター		金子 草太
SO6-5	心臓移植後に生じた心嚢内ヘルニアに起因した小腸穿孔の 1 例 大阪府済生会千里病院千里救命救急センター／三重中央医療センター		久野 潤一
SO6-6	肺腫瘍血栓性微小血管症（PTTM）の 2 例 岡山済生会総合病院 初期研修医		常光 知里
SO6-7	高カリウム血症補正による洞調律復帰直後に心原性脳梗塞をきたした Af 既往の一例 聖路加国際病院 集中治療科		外山 涼
SO6-8	気管切開患者における ACV(Above cuff vocalization) の有用性：意思疎通性と治療意欲向上への寄与 自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科		大久保琢人

男女共同参画推進委員会ラウンジ【出島メッセ長崎 1F 会議室 111】

9:10 ～ 11:20

ラウンジセッション 02

救急医を全うする（救急医のキャリア形成）

司会

新潟市民病院、救急科
国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 救命救急センター・救急科

佐藤 信宏
船登 有未

LOU02-1 キャリアアップを諦めない

地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立駒込病院 総合診療科・救急科／地方独立行政
法人 東京都立病院機構 東京都立広尾病院 救命救急センター

三輪 槇

LOU02-2 救急医療のその先へ 緩和ケア・倫理・コミュニケーションが拓くキャリア

飯塚病院 連携医療・緩和ケア科

石上雄一郎

LOU02-3 救急医のキャリア形成におけるダメージコントロールとワークライフインテグレーション

聖隷浜松病院 救急・集中治療科

土手 尚

LOU02-4 どの働き方が正解？一シフト制が必ずしも正解ではないー

千葉市立海浜病院 救急科

溝辺 倫子

LOU02-5 フリーランス救急医という生き方

沖縄 ER サポート

林 峰栄

LOU02-6 救急医を全うする道のりの途中でー仕事と家庭を天秤にかけないキャリア形成ー

社会医療法人近森会 近森病院 救急科

矢崎 知子

LOU02-7 いつまでも外科系救急医として働きたい

国立病院機構 熊本医療センター 救命救急科

渋谷 崇行

LOU02-8 「全部を続ける」から「続けられる形へ」ー小児急性期医療における選択と組み合わせ

横浜療育医療センター 小児科

佐々木恭介

13:50 ～ 16:00

ラウンジセッション 03

救急医を全うする（救急医のキャリア形成）

司会

広島市立北部医療センター安佐市民病院
洛和会音羽病院 救急科

小林 靖孟
宮前 伸啓

LOU03-1 救急医として生きる

福岡県済生会二日市病院 救急部

吉山 直政

LOU03-2 救急医をずっと続けるために・・・開業医も楽しいよ！

川越救急クリニック

上原 淳

LOU03-3 救急医の経験を活かしたキャリア設計ー通信制大学の活用と「内部監査」業務ー

上尾中央総合病院救急科・災害医療センター

和田 崇文

LOU03-4 救急医を全うするためのキャリア形成ー救急科と外科 横断性と専門性の統合ー

岸和田徳洲会病院 救命救急センター

栗正 誠也

LOU03-5 地域医療を強靱化する「救急×循環器」ダブルボードの歩み：専門性を地域実装へと昇華させる
キャリア戦略

津山中央病院 心臓血管センター 循環器内科／岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
疫学・衛生学分野

藤本 竜平

LOU03-6 救急医から医系技官へー専門性を社会実装するキャリア形成

厚生労働省医政局地域医療計画課

三反田拓志

LOU03-7 救急医を続けるために形を変えるー救命救急センター、ER から在宅・早期評価外来へー

医療法人ユリス会 谷津パーク診療所

木村 眞一

LOU03-8 卒後 36 年：16 年の脳神経外科診療医・20 年の ER 型救急診療医を振り返って

市立四日市病院 救命救急センター

柴山美紀根

ポスター会場【出島メッセ長崎 1F イベント・展示ホール】

15:00 ～ 16:00

ポスター（学生セッション）1

	司会	岡山大学病院 高度救命救急センター	小崎 吉訓
SPS1-1	A 群溶血性連鎖球菌による子宮・卵巣感染から敗血症に至った 1 例	長崎大学 医学部 医学科	尾崎 瑠音
SPS1-2	重症度の異なる破傷風 3 例の比較～症状進展速度（onset time）に着目して～	岐阜大学 医学部 医学科	小川翔太郎
SPS1-3	敗血症患者における ICU 入室時の抗真菌薬投与に関連する臨床的特徴：MIMIC-IV を用いた記述的研究	順天堂大学 医学部／順天堂大学大学院医学研究科 救急・災害医学講座	永堀 健太
SPS1-4	演題取り下げ		
SPS1-5	敗血症性血管炎による腸管粘膜バリアの破綻は腸管の血管内皮障害と関連する	岐阜大学 医学部 医学科／岐阜大学大学院医学系研究科 救急・災害医学分野	藤田 航平
SPS1-6	敗血症モデルマウスにおける IL-15 の骨格筋萎縮に対する作用	神戸大学医学部医学研究科 外科系講座 災害・救急医学分野	檜尾紗都子
SPS1-7	遺伝子組換えトロンボモジュリン投与後の予後予測：血小板増加量の意義	熊本大学 医学部 保健学科	日高 佑飛

15:00 ～ 16:00

ポスター（学生セッション）2

	司会	札幌医科大学 救急医学講座	沢本 圭悟
SPS2-1	高齢者心肺停止患者の実態調査 急変時の意識表示はどの程度なされているのか？	滋賀医科大学 医学部 医学科	大坪 琉奈
SPS2-2	気道異物除去に対する掃除機使用例の検討	九州大学 医学部 医学科	菅原 浩人
SPS2-3	窒息イベントの既往を有する窒息症例の疫学的特徴：MOCHI registry	日本医科大学 医学部 医学科	齋藤壮司朗
SPS2-4	6 歳以下の小児における窒息事故の特徴と転帰：MOCHI レジストリの記述的解析	日本医科大学 医学部 医学科	吉垣萌々香
SPS2-5	VF 院外心停止に対する ECOR 導入例における早期死亡の特徴	北海道大学 医学部 医学科	高 文迪
SPS2-6	千葉市の救急における搬送困難に係る因子について	千葉大学医学部	竹内 陽
SPS2-7	救急搬送映像の大規模言語モデルを用いた要約による情報共有高度化	北里大学 未来工学部 データサイエンス学科	若狭 由莉

16:00 ～ 17:00

ポスター（学生セッション）3

	司会	岩手県立中部病院	邑田 悟
SPS3-1	特殊な機械部品で眼窩を経由し頭蓋底に迷入した穿通性頭部外傷の一例	富山大学 医学部 医学科	下山 拓大
SPS3-2	高度救命救急センターにおける頸椎損傷症例の実態調査	長崎大学医学部医学科	城田 真希

- SPS3-3 外傷性縦隔血腫に伴う血胸に対し止血を優先し遅発的胸腔ドレナージを行った1例
熊本大学病院 救急部 木村 亘成
- SPS3-4 胸腔ドレナージを要した外傷性血胸と肋骨骨折の転位距離について
名古屋市立大学大学院 医学研究科 修士課程 奥村 祐汰
- SPS3-5 不確実な診断でも治療に踏み切れるかーショック状態の熱傷患者診療を見た医学生としての考察ー
宮崎大学医学部 緒方 侑里
- SPS3-6 夏季北アルプスにおける低体温症集団発生の1事例：山岳診療所における対応と課題
昭和医科大学 医学部／昭和医科大学 白馬診療部 磯部 晃

16:00 ~ 17:00

ポスター（学生セッション）4

- 司会 富山県立中央病院 救命救急センター 大鋸 立邦
- SPS4-1 全身のアロディニアをきたしたアナフィラキシーショックの1例
名古屋市立大学 医学部 医学科 堀田真千子
- SPS4-2 細菌性肺炎として加療中に抗 ARS 抗体陽性 IPAF と診断された急速進行性呼吸不全の一例
秋田大学 医学部 医学科 中泉 音乃
- SPS4-3 他者処方フェンタニル貼付剤を湿布薬と誤認し急性中毒に至った1例
福井大学 医学部 医学科 三ツ木 航
- SPS4-4 集中治療患者全般に対する HFNC 開始後 ROX index の人工呼吸器移行予測：多施設後ろ向き研究
大阪大学 医学部 医学科／株式会社 MeDiCU 松浦 聖賢
- SPS4-5 学生主体による、3大学合同の学生ミニメディカルラリーの実施と教育的効果の検討
愛媛大学 医学部 医学科 柴崎 瞳
- SPS4-6 学童保育所の児童を対象とした救急の適性受診についての啓発活動
琉球大学 医学部 医学科 小池 実愛

15:00 ~ 16:00

ポスター（研修医セッション）5

- 司会 藤田医科大学 救急医学・総合内科学講座 池田 貴夫
- SPS5-1 β 遮断薬内服中に発症したアドレナリン抵抗性造影剤アナフィラキシーによる心肺停止に対しグルカゴンを投与し救命し得た一例
茨城西南医療センター病院 横山 大河
- SPS5-2 背景の肺動脈塞栓症に気付かず、挿管後心停止をきたした一例
市立福知山市民病院 臨床研修センター 篠原 堯人
- SPS5-3 高度徐脈に対しペースメーカー留置後も循環維持が困難であった心アミロイドーシスの1例
トヨタ記念病院 統合診療科 岡本 昌大
- SPS5-4 ”初期波形心静止の OHCA に対する ECPR により社会復帰を得た一例～ ECPR 適応判断と広域連携戦略を再考する～”
鹿児島県立大島病院 橋口 研人
- SPS5-5 若年 OHCA に対し ECPR を施行するも多臓器不全に至った一例
和歌山県立医科大学付属病院 藤本 知也
- SPS5-6 心原性ショックの VA ECMO 導入の死亡症例における生存期間
岐阜県総合医療センター 臨床研修センター 陰山 真有
- SPS5-7 機械的胸骨圧迫後、腹腔内出血を早期診断し ECMO 併用下のダメージコントロール手術で救命した心肺停止の1例
東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科 門松 咲南

15:00 ~ 16:00

ポスター（研修医セッション）6

	司会	医療法人 林病院	田下 大輔
SPS6-1	見逃すな Fontan 術後の 脳塞栓 ～意識障害で搬送された成人の一例～	浜松医科大学医学部附属病院 卒後教育センター	榎本 裕一
SPS6-2	意識障害を主訴に来院し、初期頭部 MRI でも診断に難渋した Percheron 動脈閉塞による両側視床傍正中部梗塞の 1 例	社会医療法人近森会 近森病院 臨床研修部	鈴木 亜優
SPS6-3	虚血範囲と血管閉塞部位に不一致を認めた心原性脳塞栓症の一例	藤沢湘南台病院	千田 大悟
SPS6-4	延髄内側症候群を呈した脳梗塞の神経障害について	セコメディック病院 救急科	後藤 紫音
SPS6-5	顔面感覚障害と軽度失調を呈し診断に難渋した Bickerstaff 脳幹脳炎疑いの一例	公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院	三明 智
SPS6-6	スマートフォン連携型持続血糖測定アプリにより発症時低血糖を同定し得た低血糖性痙攣の 1 例	広島市立広島市民病院 救急科	原田 健司
SPS6-7	心肺停止蘇生後の遷延する昏睡を呈した可逆性脳梁膨大部病変症候群の一例	自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科	竹内 一貴

15:00 ~ 16:00

ポスター（研修医セッション）7

	司会	和歌山県立医科大学附属病院高度救命救急センター	國立 晃成
SPS7-1	可逆性脳血管攣縮症候群（reversible cerebral vasoconstriction syndrome: RCVS）は早期診断・治療が肝要である。	新久喜総合病院	幅 耀平
SPS7-2	回転性めまいで発症したくも膜下出血の 1 例	国立病院機構京都医療センター 救命救急センター	島津 美紀
SPS7-3	腹痛を主訴に来院し、たこつぼ心筋症を契機に診断し得たくも膜下出血の 1 例	国家公務員共済組合連合会 浜の町病院 救急センター	小代 拓弥
SPS7-4	くも膜下出血治療中に生じた気道浮腫および滲出性中耳炎の 1 例	東京医科大学八王子医療センター 救急科	三浦 純
SPS7-5	1 週間の経過で脳室穿破を来した Streptococcus intermedius による巨大脳膿瘍の 1 例	京都山城総合医療センター	疋田 航一
SPS7-6	大腿骨頸部骨折で入院し、両側声帯麻痺にて人工呼吸器管理になり、筋委縮性側索硬化症（以下 ALS）の診断に至った一例	雪の聖母会 聖マリア病院 救急科	井上 朋香
SPS7-7	異なる転帰を辿った脊髄硬膜外血腫連続 3 症例の検討	総合南東北病院 救急集中治療科	山口 琢矢

15:00 ~ 16:00

ポスター（研修医セッション）8

	司会	東京科学大学病院救命救急センター	藤江 聡
SPS8-1	PCI 施行中の血行動態悪化を契機に診断した心室中隔穿孔の 1 例	トヨタ記念病院	中瀨 花菜
SPS8-2	プラチナ製剤投与後に ATAK complex が疑われた一例	海南病院 臨床研修部	栗田 智之
SPS8-3	補液負荷により心筋虚血および急性心不全が顕在化した循環血流量減少性ショックの一例	高邦会高木病院救急科	窪田 翔太

- SPS8-4 十二指腸穿孔と急性心筋梗塞を合併した一例
医療法人社団誠馨会千葉メディカルセンター救急科／医療法人社団誠馨会千葉メディカルセンター循環器内科／医療法人社団誠馨会千葉メディカルセンター消化器外科 照井 翔
- SPS8-5 乳酸値高値を契機に診断された大腿骨頸部骨折患者における ST 上昇型急性心筋梗塞の一例
海南病院 初期研修医 黒岩 遼
- SPS8-6 深部静脈血栓症に伴う後腹膜血腫の一例
独立行政法人 地域医療機能推進機構 大阪病院 プライマリケア診療部 奥村菜々子
- SPS8-7 呼吸性変動を伴う腹部血管雑音を認めた正中弓状靱帯圧迫症候群の一例
順天堂医院臨床研修センター 上川 高平

15:00 ～ 16:00

ポスター（研修医セッション）9

- 司会 京都大学医学部附属病院 高谷 悠大
- SPS9-1 急性肺血栓塞栓症による院外心停止に対する ECPR 後の再灌流療法と VA-ECMO 離脱判断に難渋した一例
新久喜総合病院 秋田 悠也
- SPS9-2 早期の機械的循環補助の導入により救命し得た劇症型心筋炎の 1 例
伊勢崎市民病院 救急科 古澤龍ノ輔
- SPS9-3 侵襲性肺炎球菌の重症肺炎に伴う敗血症性ショックに対する VAV ECMO の 1 例
大阪府済生会千里病院千里救命救急センター 柏原 樹
- SPS9-4 ECPELLA(ECMO+ImpellaCP) 補助下で手術を行い救命し得た心二重破裂の一例
平塚市民病院 中原 佑実
- SPS9-5 下顎痛、両こめかみ痛から発症した大動脈解離の疼痛発症機序について
セコメディック病院 救急科 勝畑 祐貴
- SPS9-6 救急外来を受診した縦隔血腫を伴う Stanford A 型大動脈解離の一例
横須賀市立総合医療センター 救命救急センター 長谷英一郎
- SPS9-7 肺動脈周囲血腫によって低酸素血症をきたした大動脈解離の 1 例
高知医療センター臨床研修センター 石田 昂士

15:00 ～ 16:00

ポスター（研修医セッション）10

- 司会 秋田大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学講座 佐藤 佳澄
- SPS10-1 成人に対する輪状甲状靱帯切開後に生じた声門下狭窄～いつどのように認識するべきか～
社会医療法人厚生会 中部国際医療センター 救急部門 市川 大樹
- SPS10-2 【演題】物理的圧迫を伴わない頸部微小膿瘍の炎症波及による声門下狭窄の一例
静岡県立総合病院 高度救命救急センター 大佐古 樹
- SPS10-3 インフルエンザに合併した成人クループの一例
手稲溪仁会病院 救命救急センター 金 娥梨
- SPS10-4 急性喉頭蓋炎および扁桃周囲膿瘍から急速な気道閉塞と菌血症を来した 1 例
鹿児島市立病院 初期臨床研修医 梅木 啓孝
- SPS10-5 扁桃摘出後に呼吸停止をきたした一例 ～リスクと再発予防策～
岐阜市民病院 研修センター 坂田 萌美
- SPS10-6 転倒により発症した甲状軟骨離断を伴う喉頭損傷に対し保存的加療で良好な経過を得た一例
関西医科大学附属病院 卒後臨床研修センター 山田 諭
- SPS10-7 気道管理と創傷処理に苦慮した重度顔面外傷の一例
高知県・高知市病院企業団立 高知医療センター 臨床研修センター 安岡 修斗

15:00 ~ 16:00

ポスター（研修医セッション）11

司会		順天堂大学 救急・災害医学講座	宮本 雄気
SPS11-1	喫煙が契機と考えられる若年発症の肺気腫合併肺線維症の一例	新久喜総合病院	木村 綾佑
SPS11-2	ERにおける低酸素血症の鑑別として肺腫瘍血栓性微小血管症（Pulmonary Tumor Thrombotic Microangiopathy;PTTM）を考慮した一例	市立四日市病院 臨床研修部	水谷 大輝
SPS11-3	B-mode 超音波ガイド下胸腔穿刺で肋間動脈損傷を起こした一例	湘南鎌倉総合病院 初期研修医	吉田 弘樹
SPS11-4	急速な循環虚脱を来した緊張性特発性血気胸の1例	湘南藤沢徳洲会病院 初期研修医	間島 弘成
SPS11-5	救急外来における認知バイアス：胃管交換後に呼吸状態が悪化した高齢男性の一例	広島市立北部医療センター安佐市民病院 初期臨床研修医	吉川 啓介
SPS11-6	ECMO 導入を検討した溺水後重症 ARDS が急速に改善した一例	宮崎県立延岡病院 臨床研修センター	原口 美咲
SPS11-7	慢性好酸球性肺炎による重症呼吸不全に対して VV-ECMO で救命した一例	京都大学医学部附属病院 総合臨床研究・研修センター	薄井 理子

15:00 ~ 16:00

ポスター（研修医セッション）12

司会		順天堂大学大学院医学研究科 救急災害医学	近藤 豊
SPS12-1	直接経口抗凝固薬内服中に非外傷性腎出血により出血性ショックに至った1例	長崎みなとメディカルセンター 救命救急センター	小森真紀子
SPS12-2	巨大な腎血管筋脂肪腫の自然破裂症例	岡山済生会総合病院 臨床研修部	吉田 遼
SPS12-3	尿道留置カテーテル位置異常に伴う膀胱穿孔の1例	国立病院機構京都医療センター 救命救急センター	北林 武樹
SPS12-4	初回造影 CT で膀胱外への造影剤漏出を認めなかったものの単純 CT 再検で診断した膀胱破裂：症例報告	福井県立病院	鈴木 健太
SPS12-5	超音波検査が診断の補助となった上腸間膜動脈解離の一例	東京警察病院	山本 麻子
SPS12-6	血液検査異常を契機に造影 CT を施行し診断に至った上腸間膜動脈塞栓症の1例	トヨタ記念病院	甲斐文優女
SPS12-7	自験例を含めた当院における上腸管動脈閉塞症の検討	医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 臨床研修センター	林 励旺

15:00 ~ 16:00

ポスター（研修医セッション）13

司会		群馬大学大学院医学系研究科 救急医学	澤田 悠輔
SPS13-1	ベンザルコニウムによる腐食性食道炎に対し早期食道重全摘術を行った一例	宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター	宮田 梨緒
SPS13-2	強い胸痛を主訴に来院し、上部消化管内視鏡検査で蓮根の食道嵌頓と診断した一例	日立総合病院 救急集中治療科	倉本 哲央
SPS13-3	脾動脈直接分枝の破綻による出血性胃潰瘍の一例	湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科	吉田 悠人

SPS13-4	アニサキス症に対する薬物療法のエビデンス：系統的文献検索に基づく検討 神戸市立医療センター中央市民病院	林 紗南美
SPS13-5	ケトプロフェン貼付剤使用中に小腸粘膜傷害による消化管出血を来した1例 相澤病院 初期臨床研修医	島崎 聡子
SPS13-6	手術を要した椎茸による食餌性腸閉塞の2例 岡山赤十字病院 初期研修医 消化器外科 救急科	奥村 理見
SPS13-7	腹腔鏡下腹会陰式直腸切除術後に発症した小腸穿孔を伴う続発性会陰ヘルニア絞扼の一例 東京ベイ浦安市川医療センター 救急集中治療科	藤井理彩子

15:00 ~ 16:00

ポスター（研修医セッション）14

		司会	宮崎県立宮崎病院	佐々木 朗
SPS14-1	膵癌による上腸間膜静脈閉塞に伴い右側結腸静脈瘤出血を来した1例	湘南鎌倉総合病院 初期研修医	清水 航平	
SPS14-2	臍部皮膚腸管瘻および腸管膀胱瘻を形成し、臍部からの便汁排出と尿路感染症を契機に発見されたS状結腸癌の1例	聖マリア病院 救急科	重松 雄介	
SPS14-3	下部消化管内視鏡検査後に発症した虫垂炎の1例	聖隷三方原病院	堀 裕輝	
SPS14-4	魚骨迷入による肝膿瘍で手術を要した1例	春日井市民病院	奥村 典史	
SPS14-5	吐血を契機に診断した超音波内視鏡下肝胃吻合術（EUS-HGS）後仮性動脈瘤破裂の1例	公立豊岡病院 但馬救命救急センター	石井 千絵	
SPS14-6	セフトリアキソン投与後早期に胆石性膵炎を来し ERCP を要した維持透析患者の1例	南部徳洲会病院 総合診療科	徳永あかり	
SPS14-7	敗血症性ショックとの鑑別を要し、院内心停止に至った PTGBD 関連腹腔内出血の一例	順天堂大学医学部附属浦安病院 臨床研修センター	濱本 里菜	

15:00 ~ 16:00

ポスター（研修医セッション）15

司会		高知大学医学部 災害・救急医療学講座	竹内 慎哉
SPS15-1	遷延する低血圧を契機に診断したラトケ嚢胞による汎下垂体機能低下症の一例	大阪府済生会野江病院 救急集中治療科	黒木涼太郎
SPS15-2	偶発性低体温症は背景疾患も重要ー粘液水腫性昏睡の1例	淀川キリスト教病院 救急科	辻本 晃佑
SPS15-3	放射線照射 11 年後に 1 ヶ月という急速の経過で顕在化した甲状腺機能低下症の1例	湘南鎌倉総合病院	小山 秋華
SPS15-4	SGLT2 阻害薬内服中の 1 型糖尿病患者に発症した重症ケトアシドーシスの一例	順天堂大学医学部附属浦安病院 救急診療科	住本 晴香
SPS15-5	混合型 DKA-HHS に非閉塞性腸間膜虚血を合併し救命し得た 1 例	近森病院 臨床研修部	大西 里実
SPS15-6	誤解されやすい、悪性腫瘍随伴の高 Ca 血症の原因検索と治療の注意点	セコメディック病院 救急科	市原 嵩大
SPS15-7	急速な過補正を来した極度の高 Na 血症の 1 例	茨城県立中央病院 臨床研修医	江幡 匠

15:00 ~ 16:00

ポスター（研修医セッション）16

	司会	名古屋掖済会病院	蜂矢 康二
SPS16-1 銅欠乏で汎血球減少をきたした1例			
		聖マリア病院 救命救急センター	皆本 竜弥
SPS16-2 左右対称の多発神経炎様症状を呈し、診断に苦慮した ANCA 関連血管炎の1例			
		千葉市立海浜病院 研修医／千葉市立海浜病院 救急科	武内杜詩子
SPS16-3 精巣捻転の疑いで緊急紹介された小児 IgA 血管炎の1例			
		海南病院 臨床研修部	榊原悠紀菜
SPS16-4 いつもの豚肉入りチャーハンでアナフィラキシー？— α -Gal 症候群の1例—			
		宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター	吉村 衣純
SPS16-5 造影剤アナフィラキシーに対するアドレナリン投与後に心不全増悪を来した1例			
		大垣市民病院 臨床研修センター	山田 真萌
SPS16-6 敗血症様経過を呈し診断に難渋したびまん性大細胞型リンパ腫（diffuse large B-cell lymphoma : DLBCL）の1例			
		順天堂大学医学部附属静岡病院 臨床研修医室	大塚祐理重
SPS16-7 繰り返す難治性出血を契機に診断した全身性 AL アミロイドーシスの1例			
		順天堂大学医学部附属練馬病院 初期研修医	飯塚 理夢

15:00 ~ 16:00

ポスター（研修医セッション）17

	司会	市立三次中央病院 救急科	前原 悠希
SPS17-1 3回目の入院時に髄液中 HSV-2 DNA が証明された Mollaret 髄膜炎の1例			
		名古屋掖済会病院 臨床研修センター	沼田 佳典
SPS17-2 心合併症を伴った髄膜炎菌血症の1症例			
		国立病院機構京都医療センター 救命救急センター／ 京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター	苔原はるか
SPS17-3 破傷風Ⅱ期において自律神経障害により心停止を来した1例			
		マツダ株式会社 マツダ病院 卒後臨床研修センター	柿沢 瞳子
SPS17-4 侵襲性肺炎球菌に硬膜外膿瘍を合併した1例。			
		大阪府済生会野江病院	山口 哉
SPS17-5 Listeria 菌血症において感染性心内膜炎と中枢神経感染の鑑別を要した1例			
		筑波記念病院 救急科・集中治療科	掛谷 魁
SPS17-6 細菌性髄膜炎発症を契機に診断に至った黄感染性心内膜炎の1例			
		いわき市医療センター	板垣 並
SPS17-7 感染性心内膜炎による多臓器塞栓の画像所見が外傷性の所見と類似し初期診断が遅れた1例			
		海南病院 臨床研修部	中村 円香

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）18

	司会	秋田大学大学院医学系研究科 救急・集中治療医学講座	佐藤 佳澄
SPS18-1 大動脈術後遠隔期に発症した食道穿孔による縦隔炎の1例			
		りんくう総合医療センター	鈴木 美紀
SPS18-2 分離肺換気を用いた人工呼吸管理により救命し得た難治性膿胸の1例			
		東京医科大学八王子医療センター 卒後臨床研修センター	山内 柊史
SPS18-3 胸腔ドレナージと EWS による瘻孔閉鎖により治癒を得た有癭性膿胸の1例			
		いわき市医療センター 初期研修医	松枝 祐介

- SPS18-4 多発潰瘍を伴う穿孔性腹膜炎で受診され診断に難渋した劇症型アメーバ赤痢の一例
和歌山県立医科大学附属病院 高度救命救急センター 富田 玲美
- SPS18-5 口腔内常在菌による上肢の壊死性軟部組織感染症に肝膿瘍を合併した 1 例
東京警察病院 初期臨床研修／東京警察病院救急・集中治療科 飯利 真子
- SPS18-6 緊急ドレナージ及び PMX-DHP、V-V ECMO により救命し得た肝膿瘍・敗血症性ショックの 1 例
公立陶生病院 救急部 三木静吏那
- SPS18-7 熱傷後に発症した毒素性ショック症候群の 1 例
防衛医科大学校病院 救急部 丹原 匡也

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）19

司会 藤田医科大学 救急医学・総合内科学講座 池田 貴夫

- SPS19-1 外傷歴のない壮年男性に発症し、緊急減張切開を要した非外傷性コンパートメント症候群の 1 例
市立四日市病院 三浦馨一郎
- SPS19-2 社会的孤立を背景に発症した市中感染型 MRSA による頸部壊死性筋膜炎の一例
日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部 小田習太郎
- SPS19-3 肩関節注射後に MRSA 菌血症による多臓器不全に対して集学的治療を行ったが救命困難だった 1 例
日本医科大学多摩永山病院 救命救急センター／日本医科大学多摩永山病院 救命救急センター 趙 閻省
- SPS19-4 保存的加療に難渋し、最終的に患肢切断を要した壊死性軟部組織感染症の一例
防衛医科大学校病院 救急部 大崎 智世
- SPS19-5 急激な経過を辿った多発化膿性関節炎の一例
春日井市民病院 内藤 友哉
- SPS19-6 来院時 CRP 陰性かつ MRI 非典型像を呈した化膿性脊椎炎の 1 例
順天堂大学医学部附属静岡病院 堀井 秀樹
- SPS19-7 マダニ咬傷歴が明らかでなかった重症熱性血小板減少症候群 (SFTS) の 1 例
トヨタ記念病院 統合診療科 平松 利公
- SPS19-8 既往のない健康男性に突然発症した原因不明の劇症型感染症に対し、先見的集学的治療を行い救命できた一例
名古屋市立大学病院 井手上 駿

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）20

司会 和歌山県立医科大学附属病院高度救命救急センター 國立 晃成

- SPS20-1 DOAC 内服中に特発性深頸部血腫を発症し第Ⅶ因子活性低下による two-hit theory の関与が疑われた一例
兵庫医科大学病院 卒後臨床研修センター 徳田 英
- SPS20-2 重症外傷患者における FDP/ フィブリノゲン比と FDP/D-dimer 比による死亡リスク再層別化：多施設後方視的観察研究
済生会宇都宮病院 救急科 永原 丈嗣
- SPS20-3 手指の壊死を来した胸郭出口症候群の一例
東住吉森本病院 中村 匡希
- SPS20-4 スプレー缶廃棄時の穴開けで受傷した爆傷による熱傷の 1 例
相模原協同病院 臨床研修部 角谷 萌
- SPS20-5 Ⅲ度熱中症発症時にアスファルトに接触したことによるⅡ度熱傷を合併した一例
埼玉医科大学 臨床研修センター 安藤優希枝
- SPS20-6 11 月に発症し、当初敗血症を疑ったⅣ度熱中症の一例
りんくう総合医療センター 臨床研修センター 盤井 未佑
- SPS20-7 当院で経験した偶発性低体温を合併し死亡した 27 例の検討
諏訪赤十字病院 教育研修センター 古田 尚輝

SPS20-8 本邦一般海域での海中転落後に一過性の高マグネシウム血症を呈した1例

長崎県対馬病院 副島 朋花

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）21

司会 九州大学大学院 救急医学講座 赤星朋比古

SPS21-1 抗血栓薬内服による mBIG3 分類の妥当性の検討

京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科／
京都大学医学部附属病院 総合臨床教育・研修センター 河本 由希

SPS21-2 アンフェタミン中毒を背景に散瞳を呈し緊急開頭術に至った頭部外傷の1例

川口市立医療センター 矢野 達也

SPS21-3 軽微な isolated body lateropulsion を唯一の主訴として発症した右慢性硬膜下血腫の1例

一般財団法人同友会 藤沢湘南台病院 救急科 西山大治郎

SPS21-4 穿通性頭部外傷における治療戦略と髄液漏管理について

大阪急性期・総合医療センター 初期研修医 稲岡 葵

SPS21-5 頸椎骨折を伴う頭部外傷に合併した内頸動脈解離の1例

大垣市民病院 臨床研修センター 田上 大貴

SPS21-6 小児に生じた軽微な外傷に伴う浅側頭動脈仮性動脈瘤疑いの1例

東京臨海病院 初期研修医 佐藤 泰智

SPS21-7 牛乳に浸漬保存して救歯できた歯牙損傷の1例

勤医協中央病院 長岡賢太郎

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）22

司会 横浜市立大学附属市民総合医療センター 畠山 淳司

SPS22-1 軽微な外傷性気胸の保存的加療中に遅発性緊張性気胸を来した1例

日本赤十字社和歌山医療センター 救急科・集中治療部 竹本 葵

SPS22-2 胸骨圧迫後フレイルチェストに対しペクタスバーを用いた胸郭再建術を施行し呼吸状態の改善を得た1例

大阪急性期総合医療センター 救急診療科 小倉 楓

SPS22-3 胸腔ドレナージ後も再燃を繰り返した外傷性緊張性血胸の1例

宮崎大学医学部附属病院 卒後臨床研修センター 増田 詩水

SPS22-4 肝損傷に伴う急性下大静脈血栓症に対して、出血リスクを考慮した待機的な抗凝固療法が奏功した1例

由利組合総合病院 坂田 啓斗

SPS22-5 転倒により水筒で腹部を強打し腸間膜損傷、腹腔内出血を来した1小児例

春日井市民病院 救命救急センター 石澤遼太郎

SPS22-6 軽微な症状から診断に難渋したハンドル外傷による脾損傷の1例

湘南藤沢徳洲会病院 救急総合診療部 佐藤 快輝

SPS22-7 アルコール性肝硬変を背景とした外傷性腸間膜損傷術後に上腸間膜動脈仮性瘤を繰り返し認めた1例

静岡県立総合病院 救命救急科 久富 宇太

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）23

司会 長崎大学病院高度救命救急センター 泉野 浩生

SPS23-1 交通外傷による下肢の長期虚血からガス壊疽となった経過を家族撮影画像で把握し得た1例

県立広島病院 臨床研修センター 辻 貴之

SPS23-2 入院後に環軸椎亜脱臼が顕在化した歯突起骨折の1例

県立宮崎病院 初期臨床研修医 市村ゆうき

- SPS23-3 意識消失を主訴に来院し Primary leptomeningeal gliomatosis と診断された一例
京都市立病院 救急科 鈴木 未紗
- SPS23-4 FAST を反復したことが早期の止血術介入に寄与し、救命しえた下大静脈・腎茎部損傷の1例
自治医科大学附属病院 卒後臨床研修センター 安納 遥
- SPS23-5 分節性動脈中膜融解症の動脈破裂にガーゼパッキングと IVR を併用した1例
県立広島病院 臨床研修センター 井本 実希
- SPS23-6 胆嚢内仮性動脈瘤に対して経カテーテル動脈塞栓術（TAE）後に腹腔鏡下胆嚢摘出術（Lap-C）を安全に施行し得た1例
健和会大手町病院 實 龍高
- SPS23-7 脾動脈塞栓術後に開腹脾臓摘出術に至った脾損傷の一例
川口市立医療センター 救命救急センター 多田あゆみ

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）24

司会 順天堂大学 宮本 雄気

- SPS24-1 異なる経過をたどった一酸化炭素中毒の2例
新行橋病院 上島 悠暉
- SPS24-2 一酸化炭素中毒による意識障害および淡蒼球病変を伴うも良好な転機を得た一例
茨城西南医療センター病院救急科 屋我知之楨
- SPS24-3 受傷直後に高気圧酸素治療を受けたにも関わらず間歇型一酸化炭素中毒を生じた一例～高リスク患者をどのように選定するか～
社会医療法人厚生会 中部国際医療センター 救急部門 武山 凜
- SPS24-4 トキシドローームからカフェイン中毒を疑い早期介入に至った1例
JA 広島総合病院 臨床研修科 有田 圭吾
- SPS24-5 ヨードホルムガーゼによるヨウ素中毒を合併した壊死性筋膜炎の1例
社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部 埼玉県済生会加須病院 救急医学科 増渕 巴
- SPS24-6 服薬後40時間後に受診したアセトアミノフェン中毒による急性肝不全の1例
新潟市民病院 救急科 荒井 遥
- SPS24-7 高額医療費・帰国搬送のマネジメントを要した訪日外国人旅行者による重症アセトアミノフェン中毒の1例
国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター 救命救急センター・救急科 塩谷 拓人

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）25

司会 順天堂大学大学院医学研究科 救急災害医学 近藤 豊

- SPS25-1 施設入居高齢者に生じたアミオダロン中毒の一例
新小文字病院 松浦 遼
- SPS25-2 遅発性にコリン作動性症状を呈したフェニトロチオン中毒の1例
加古川中央市民病院救急科 北村美菜子
- SPS25-3 血清コリンエステラーゼ値の低下はなかったが、内服歴とトキシドローームから診断に至ったコリン作動性クリーゼの1例
自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科 秦 理子
- SPS25-4 ジフェンヒドラミン中毒により心電図異常をきたし心停止した1例
自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科 竹内 秋乃
- SPS25-5 ジフェンヒドラミン中毒による心停止に対して静脈脂肪乳剤療法（ILE）を行った一例
済生会滋賀県病院 山口 華
- SPS25-6 遷延した意識障害に Bispectral Index モニターが有用であった一例
昭和医科大学横浜市北部病院 臨床研修センター 田島 仁志
- SPS25-7 自殺企図にてインスリングルルギンとインスリンアスパルトを大量に皮下注射した2型糖尿病の一例
小田原市立総合医療センター 診療部 初期臨床研修医 山本 空

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）26

	司会	群馬大学大学院医学系研究科 救急医学	澤田 悠輔
SPS26-1	高位硬膜外麻酔を契機に局所麻酔薬中毒を疑った術後循環虚脱の1例	関西労災病院 救命救急科	五島 大和
SPS26-2	レボドパ/カルビドパ徐放性製剤の急性中毒によるジスキネジア	広島市立広島市民病院 研修部	渡邊公美子
SPS26-3	経口モルヒネを加療内服した外国人旅行者の一例	医療法人徳洲会 札幌東徳洲会病院	玉那覇栗実
SPS26-4	難治性心室性不整脈を呈したトリカブト中毒患者に対し VA-ECMO と血液吸着療法を導入し救命した一例	船橋私立医療センター 初期研修医	小倉 結希
SPS26-5	ヤイトハタ喫食後に発生した集団食中毒の症例報告	多根総合病院 救急科	立花 成寛
SPS26-6	ふぐ中毒に対し人工呼吸器管理を要した認知症患者の一例	甲南医療センター 初期研修医 2 年目	入野 和輝

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）27

	司会	宮崎県立宮崎病院	佐々木 朗
SPS27-1	大腿骨頸部骨折に対する骨頭摘出術（Girdlestone 手術）の選択：ADL 低下高齢者の1例	札幌徳洲会病院 整形外科外傷センター	内山 冴紀
SPS27-2	珍しい発症経過を辿った高齢者誤嚥の一例～りんごの時限爆弾～	春日井市民病院 救命救急センター	高口 未沙
SPS27-3	初期止血後に致死性の再出血を来した脾仮性嚢胞破裂の一例	長崎市立病院機構 長崎みなとメディカルセンター 救命救急センター	永田宗一郎
SPS27-4	生活・社会的背景と医学的問題の複合による ADL 低下が明らかとなった一例	多根総合病院 救急科	鶴身 知史
SPS27-5	高齢者施設における DNAR 取得状況と夜間休日体制が救急搬送に与える影響	雪の聖母会 聖マリア病院 救命救急センター 救急科・集中治療科	草場 晴子
SPS27-6	希死念慮に伴う薬物過量内服症例に対する帰宅可否判断の標準化の試み	京都市立病院	小西 泰礼
SPS27-7	精神運動興奮を呈する患者に Verbal De-escalation(VD) を図ることで薬物的・身体的拘束を回避し得た一例	飯塚病院	片桐 季里

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）28

	司会	高知大学医学部 災害・救急医療学講座	竹内 慎哉
SPS28-1	胚移植後の初産婦が妊娠 39 週に急性発症した周産期心筋症の一例	東京医科大学 八王子医療センター 卒後臨床研修センター	今井 里彩
SPS28-2	早期画像診断によって良好な転帰をたどった妊娠 25 週 PRES の1例	高知医療センター 臨床研修センター	添木 葵
SPS28-3	子宮破裂に伴う産科危機的出血による心肺停止の1救命例	平塚市民病院	新村 朱音
SPS28-4	全身検索型画像診断 AI（ERATS）と多項目臨床指標を用いた産科出血の重症度予測精度の評価	大阪急性期・総合医療センター 救急診療科	大下 柊
SPS28-5	未診断の慢性骨髄性白血病を背景に重症化した卵巣出血の一例	地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院 初期研修医	梶山 実優

SPS28-6 子宮留膿症を背景とした外傷性子宮破裂による汎発性腹膜炎の一例

大垣市民病院 臨床研修センター 院 今

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）29

司会 名古屋掖済会病院 蜂矢 康二

SPS29-1 外傷性腎損傷患者の遅発性副腎仮性動脈瘤に対して経皮的動脈塞栓術を施行した一例

堺市立総合医療センター 臨床教育センター 稲垣 有陽

SPS29-2 POCUS で腹腔内膿瘍との鑑別に苦慮した膀胱憩室合併両側膿腎症の一例

砂川市立病院救急科 平石 大河

SPS29-3 異なる臨床像を呈した石灰沈着性頸長筋腱炎の2例

広島市立北部医療センター安佐市民病院 初期研修医 金柿 宏美

SPS29-4 単独事故で搬送された腹腔内液体貯留を伴うショック患者で、分節性動脈中膜融解症による仮性動脈瘤破裂が疑われた1例

広島市立北部医療センター安佐市民病院 初期臨床研修医 三原 悠香

SPS29-5 非外傷性脾嚢胞破裂に対し緊急経カテーテル動脈塞栓術を施行した一例

兵庫県立西宮病院 救急救命センター 高谷 凌平

SPS29-6 TIA/ 急性期脳梗塞での Perfusion-CT と MRI はどちらが優れるか -TIA が疑われた1例からの検討

淀川キリスト教病院 小池 剛史

SPS29-7 頭部外傷におけるフォロー CT の意義：単施設後方視的検討

関西労災病院 救命救急科 喜多村まゆ

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）30

司会 市立三次中央病院 救急科 前原 悠希

SPS30-1 ICU に入室する重症循環不全の挿管症例に対する入室早期の呼吸循環評価の有用性

岐阜県総合医療センター 臨床研修センター 谷畠健太郎

SPS30-2 救急外来における感染疑い患者の qSOFA と拡張期ショック指数（DSI）による早期昇圧薬使用予測

明石医療センター 救急科 塚井 愛美

SPS30-3 くも膜下出血生存退院後1年における機能的依存の実態：population-based study（LIFE Study）

名古屋大学 医学部附属病院 救急科 水谷 友香

SPS30-4 海外での美容整形手術後に浅側頭動脈分枝出血を来した1例

堺市立総合医療センター 診療局 杉町 美佳

SPS30-5 医師が知らない国際搬送の舞台裏—民間旅客機で帰国した重症患者の一例—

聖路加国際病院 教育研修部 竹田 竣介

SPS30-6 脳死患者の、4時間25分におよぶ陸上救急車搬送の経験と反省

千葉県済生会習志野病院 谷口 悠斗

SPS30-7 救命救急センター連携の再定義：双方向搬送と遠隔 ER が実現する診療・教育一体型モデル

松阪中央総合病院 小林ころこ

16:00 ~ 17:00

ポスター（研修医セッション）31

司会 信州大学医学部附属病院 高度救命救急センター 上條 泰

SPS31-1 当院における Rapid Response System の現状～初期臨床研修医による関与を添えて～

岐阜市民病院 研修センター 藤原有希子

SPS31-2 突発的な停電を通して研修医として感じた災害対応の課題

中濃厚生病院 救命救急センター 佐藤 結城

SPS31-3 研修医の心理的安全性向上に向けた課題と介入提案

神戸市立医療センター中央市民病院 臨床研修センター

藤井 美咲

SPS31-4 救急外来を受診した被拘禁者の臨床的特徴：単施設後ろ向き記述研究

兵庫県立尼崎総合医療センター

山崎 凌

SPS31-5 当院における救急受診相談電話の検討

勤医協中央病院 初期研修医

川原 海

SPS31-6 救急外来を繰り返し受診した一例を踏まえた、ER 帰宅後一定期間内に再受診に至った患者の特徴と帰宅支援の実態

京都市立病院

谷野 悠太

SPS31-7 なぜタ方の救急外来は忙しいのか - 時間帯別解析からみた患者集中の実態と背景因子の検討 -

宮崎県立延岡病院 臨床研修センター／宮崎県立延岡病院 救命救急科

川野 友裕

15:00 ~ 16:00

ポスター 49

中毒 1

司会

荒尾市立 有明医療センター

松園 幸雅

JA 厚生連 相模原協同病院 / 東海大学医学部 救命救急医学

杉田真理子

P49-1 トリカブト中毒に対する活性炭吸着療法を再考した 1 例

佐久総合病院佐久医療センター 救急科／昭和医科大学 藤が丘病院 救命救急科

深見 彩音

P49-2 難治性心室細動に対し VA-ECMO を導入し、後方情報からトリカブト中毒が強く疑われた 1 例

鳥取県立中央病院 救急集中治療科

和田 大和

P49-3 ヤマトリカブト摂取により来院後心停止したが、VA-ECMO、DHP により良好な転帰を得た 1 例

公立昭和病院救命救急センター

佐々木庸郎

P49-4 VA-ECMO を導入するも救命し得なかった夾竹桃摂取によるジギタリス中毒が疑われた一例

済生会滋賀県病院 救急集中治療科

中本 和真

P49-5 オオイカリナマコ接触後に限局性点状紅斑を呈した 1 例

滋賀医科大学附属病院 救急集中治療部

辻 拓哉

P49-6 重症度差にサプリメント摂取の関与が疑われたグロリオサ球根誤食の夫婦例

湘南鎌倉総合病院 救急総合診療科

島 崇徳

15:00 ~ 16:00

ポスター 50

中毒 2

司会

沖縄県立中部病院

西山 隆

磐田市立総合病院 救急科

一谷 真一

P50-1 合成バソプレシンを投与することで循環動態が安定し、良好な転帰を得た 2,4-ジクロロフェノキシ酢酸中毒の一例

福島県立医科大学 地域救急医療支援講座

長瀬 怜

P50-2 前向きおよび逆行性健忘を来したグリホサート脳症の 1 例

八戸市立市民病院 救命救急センター

大瀧 玄德

P50-3 グリホサート界面活性剤中毒による心停止に VA-ECMO を導入し社会復帰した一例

市立福知山市民病院 地域救命救急センター

村尾 允弥

P50-4 都市部でも遭遇しうるパラコート曝露疑い例—重症度評価に難渋した 1 例—

東京医科大学病院 救命救急センター

谷本 祐

P50-5 ハイドロサルファイトナトリウムによる呈色試験にて血液吸着療法の終了を決定したジクワット中毒の一例

新百合ヶ丘総合病院 救急科

若山 功

P50-6 対応に難渋したメタンフェタミン中毒の一例

京都府立医科大学 救急医療学教室

渡邊 拓

P50-7 違法薬物通報体制の構築と運用開始 1 年～現場スタッフと組織を守る活動報告
堺市立総合医療センター 救命救急科／堺市立総合医療センター コンプライアンス委員会／
[地独] 堺市立病院機構 理事会 中田 康城

15:00 ～ 16:00

ポスター 51

中毒 3

	司会	足利赤十字病院 救命救急センター 救急科 湘南鎌倉総合病院救命救急センター	菊池 広子 田口 梓
P51-1	SGLT2 阻害薬過量内服が病態形成に関与したメトホルミン関連乳酸アシドーシスおよび急性腎障害の 1 例 トヨタ記念病院 集中治療科	笠原 大輔	
P51-2	メトホルミン過量内服に対して早期血液浄化療法を施行した 2 症例 藤沢市民病院 救命救急センター	湖山 知篤	
P51-3	両側被殻出血を伴ったメタノール中毒の一例 北海道大学病院 救命救急センター	土屋夕利佳	
P51-4	全身管理により救命しえたエチレングリコール中毒の一例 宮崎県立宮崎病院 救命救急科／宮崎県立宮崎病院 集中治療科／宮崎大学医学部 病態解析医学講座 救急・災害医学分野	安樂 圭祐	
P51-5	著名な高乳酸血症を伴うアニオンギャップ開大性代謝性アシドーシスを認めた外傷患者でエチレングリコール中毒が判明した症例 福井県立病院 救命救急センター	上原慶史郎	
P51-6	エチレングリコール (EG) 濃度およびグリコール酸 (GA) 濃度を測定したエチレングリコール中毒の 2 例 国保旭中央病院	松村 颯大	
P51-7	診断契機の異なるエチレングリコール中毒の 2 例 東京女子医科大学附属足立医療センター 救命救急センター	星名 克祐	

15:00 ～ 16:00

ポスター 52

感染症 1

	司会	自治医科大学附属さいたま医療センター 救急科 帯広厚生病院 救急科	柏浦 正広 加藤 史人
P52-1	当院の菌血症患者における耐性菌の現状 済生会熊本病院 救急科	中村 悠太	
P52-2	多発化膿性関節炎を伴う <i>Staphylococcus argenteus</i> 菌血症の一例 自治医科大学 救急医学講座	堀越 未来	
P52-3	胸鎖関節を訴えない両側胸鎖関節感染 肩痛・背部痛から播種性 <i>Staphylococcus aureus</i> 菌血症に至った 1 例 日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野	老沼 琴音	
P52-4	電撃性紫斑病を伴い重篤な経過を辿った PVL 産生市中感染型 MRSA 感染症の一例 福岡大学病院 救命救急センター	野村 竜也	
P52-5	多発膿瘍と三尖弁感染性心内膜炎を伴う MSSA 菌血症の 1 例 桂病院 救急集中治療科	林 裕之	
P52-6	<i>Campylobacter fetus</i> 菌血症の一例 大田病院 救急科	出口 雄樹	
P52-7	口蓋垂の点状出血を契機に診断した A 群溶連菌による孤立性口蓋垂炎の 1 例 相澤病院 救命救急センター	杉本 龍	

15:00 ~ 16:00

ポスター 53

感染症 2

	司会	手稲溪仁会病院救命救急センター 兵庫県災害医療センター	奈良 理 金田 晴貴
P53-1	腎膿瘍を伴う過粘稠性 <i>Klebsiella pneumoniae</i> 菌血症に内因性眼内炎を合併した一例	関西医科大学 救急医学講座	岡本 聡太
P53-2	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>Equisimilis</i> 菌血症に伴う内因性細菌性眼内炎の 1 例	独立行政法人 国立病院機構 東京医療センター 救急科	廣本 宜峻
P53-3	敗血症治療中に直腸膿瘍が判明した一例	聖マリア病院救急科	富田 正章
P53-4	末梢血スメアで早期診断し得たカンジダ血症の一例	東京医療センター 救急科	竹藤 寛
P53-5	細胞性免疫不全患者に発症した播種性スポロトリコーシスの一例	順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科	薄田 大輔
P53-6	左環指化膿性屈指筋腱鞘炎を契機に診断した播種性淋菌感染症の 1 例	慶應義塾大学病院 救急科	箕浦 理生
P53-7	侵襲性肺炎球菌感染症を契機に全身性エリテマトーデスの診断に至った劇症例の報告	東京都立墨東病院 高度救命救急センター	加藤 陽

15:00 ~ 16:00

ポスター 54

感染症 3

	司会	米盛病院 さいたま赤十字病院 高度救命救急センター	大村 健史 吉岡 晃佑
P54-1	入院直後に急性心不全により心肺停止を来した感染性心内膜炎の一例	名古屋市立大学病院 救急科／豊川市民病院 集中治療科	土屋 佑太
P54-2	尿路感染症由来 <i>E.coli</i> 菌血症を契機に発症し、診断に難渋した感染性心内膜炎の一例と当院症例解析	岸和田徳州会病院 救命救急センター	田 田
P54-3	化膿性心外膜炎に続発した冠攣縮性心筋梗塞による心停止を VA-ECMO で救命し、急性期冠動脈造影で確認した 1 例	会津中央病院 救急科	山田 誠吾
P54-4	両側臀部痛が先行し、後日に CK 上昇を認めた肺炎球菌性髄膜炎の一例	福井県立病院 救命救急センター	小川 拓真
P54-5	全身性播種性膿瘍形成をきたした <i>Yersinia enterocolitica</i> 敗血症の剖検例	八戸市立市民病院 救命救急センター	立川 諒太
P54-6	非典型的な臨床経過を辿った <i>Clostridium perfringens</i> 肝膿瘍の一例	京都府立医科大学 救急医療学教室	天野 将明
P54-7	敗血症性心筋症を合併した <i>Clostridium perfringens</i> 敗血症に対し V-A ECMO を導入し救命し得た 1 例	いわき市医療センター 救命救急センター	宮川 洋平

15:00 ~ 16:00

ポスター 55

感染症 4

		司会	国立病院機構 東京医療センター 昭和医科大学医学部救急・災害医学講座	栗原 智宏 菊地 一樹
P55-1	重症 ARDS を呈し FilmArray® で早期診断に至った成人アデノウイルス肺炎の一例 日立総合病院 救急集中治療科			野本 大地
P55-2	アデノウイルス肺炎を契機とした重症多臓器不全によるステロイド治療が奏功した一例 聖マリアンナ医科大学 救急医学			森嶋 由佳
P55-3	重症レジオネラ肺炎の頻呼吸に隠れた正常血糖ケトアシドーシスの 1 例 自衛隊中央病院 救急科			西本 浩己
P55-4	リスク因子のない健常者に発症した重症 Acinetobacter 市中肺炎の一例 大阪医科薬科大学病院 救急診療科			青山 滉平
P55-5	肺癌疑いから進行 HIV と肺ノカルジア症の早期診断に至った一例 — 免疫不全背景でのグラム染色の意義 横浜市立みなと赤十字病院 総合診療科			土井 賢治
P55-6	メチシリン感受性黄色ブドウ球菌による重症市中肺炎に起炎菌遺伝子解析を施行した 1 例 国立病院機構災害医療センター救命救急科／国立病院機構長崎医療センター救急科			廣瀬 柊弥
P55-7	PCP 様陰影を呈した肺異所性石灰化の 1 例 — 早期再評価による抗 PCP 治療中止 — 香川大学 医学部附属病院 救命救急センター			山口 智也
P55-8	CT halo sign を伴う多発結節影を呈したニューモシスチス肺炎の 1 例 神戸市立医療センター西市民病院 救急部／神戸市立医療センター西市民病院 総合内科			越智 達哉

15:00 ~ 16:00

ポスター 56

病院前診療・メディカルコントロール 1

		司会	JA 長野厚生連佐久総合病院佐久医療センター 大阪市立総合医療センター	田中 啓司 藤田 大輝
P56-1	上級救命講習受講者数の増加は心肺停止傷病者の ROSC 率を上げるか - 三重県内消防本部 10 年間データの解析 - 日本赤十字社 伊勢赤十字病院／三重県救急搬送・医療連携協議会			宮崎伊佐夫
P56-2	静脈路確保とアドレナリン投与に関する指示簡略化が投与時間に与える影響 山梨県立中央病院 高度救命救急センター／日本医科大学 救急医学教室			岩瀬 史明
P56-3	都心部でのドクターカー運用が OHCA 患者へ与える影響 東京科学大学病院 救命救急センター			木島 唯弥
P56-4	脳卒中疑い患者における病院前 LVO スケール評価の課題—搬入後評価との乖離に関する検討— 京都第一赤十字病院 救命救急センター 救急科			竹上 徹郎
P56-5	茨城県の脳卒中救急搬送の実態と課題 筑波大学附属病院脳卒中科			田中 駿
P56-6	救急隊接触時のバイタルサインで脳卒中をどこまでトリアージできるか 淀川キリスト教病院 救急科			北本 和裕
P56-7	脳卒中病院前スケールを用いた急性期脳卒中ネットワーク搬送症例の実態 獨協医科大学埼玉医療センター 脳神経外科			松本 佳之

15:00 ~ 16:00

ポスター 57

病院前診療・メディカルコントロール 2

司会

公立豊岡病院但馬救命救急センター
島根大学医学部 Acute Care Surgery 講座

番匠谷友紀
秋月 光

- P57-1 遠隔地におけるドクターヘリ搬送戦略としての院内ランデブーポイント運用の取り組み
三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター 大西 一平
- P57-2 ドクターヘリで搬送された外傷性心タンポナーデ — JSAS-R を用いたレジストリ解析 —
香川県立中央病院 救急科 山川 泰明
- P57-3 スマートフォンの衝撃検知機能のみで緊急通報が行われ救急搬送となった症例の検討
大阪府立中河内救命救急センター 岸本 正文
- P57-4 重複する医師派遣要請に対してドクターヘリとドクターカーを駆使して円滑な医療介入を実現した 2 症例
大分大学医学部附属病院 高度救命救急センター 二日市琢良
- P57-5 ドクターヘリにおける制御的心嚢ドレナージにより救命し得た急性大動脈解離 Stanford A の一例
富山県立中央病院 集中治療科 堀川慎二郎
- P57-6 県境山間部における熊外傷多数傷病者事案への複数医療チーム派遣の検証
秋田赤十字病院 救急救命センター 救急科 小林 昭仁
- P57-7 ドクターカーによる病院前救護におけるジアゼパム点鼻液（スピジア®）の使用経験
東京医科大学 八王子医療センター 救急科 蛭子 真厚

16:00 ~ 17:00

ポスター 58

中毒 4

司会

済生会福岡総合病院救命救急センター
鹿児島市立病院救命救急センター

則尾 弘文
嶽崎 佑介

- P58-1 胃内薬塊を伴い遅発性致死性不整脈を来した SNRI 徐放錠大量内服の一例
岩手県立中央病院 救急医療科 横沢 路子
- P58-2 著名な wide QRS を呈したエリトリブタン過量内服の 1 例
名古屋掖済会病院 救急科 水谷 真也
- P58-3 ジスチグミン臭化物過量内服によるコリン作動性クリーゼで心停止に至った 1 例
松戸市立総合医療センター救命救急センター 永野 祐紀
- P58-4 ECPR により救命し得たピルシカイニド中毒による院外心停止の 1 例
大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター 櫻井 佑基
- P58-5 三環系抗うつ薬偽陽性を呈したジフェンヒドラミン中毒による院外心停止の一例
兵庫県災害医療センター救急部 金田 晴貴
- P58-6 市販軟膏誤飲によるジフェンヒドラミン中毒とリドカイン血中半減期延長を認めた一例
東邦大学医学部総合診療・救急医学講座 森 岳雄
- P58-7 致死性心室性不整脈を呈し VA-ECMO 導入により救命し得た重症ジフェンヒドラミン中毒の 1 例
太田西ノ内病院 救命救急センター 富田 望

16:00 ~ 17:00

ポスター 59

中毒 5

司会

東京都立墨東病院高度救命救急センター
千葉市立海浜病院

杉山 和宏
石丸 忠賢

- P59-1 薬物過量服薬患者の精神科的入院必要性の判断に関連する因子の検討
順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 鈴木 誠

P59-2	2023 年薬機法改正前後における市販薬過量内服の変化の検討 昭和医科大学 医学部 救急災害医学講座	永樂 学
P59-3	LM1010 高速液体クロマトグラフを用いたアセトアミノフェン血中濃度測定の精度評価 新潟大学医歯学総合病院 高次救命災害治療センター	番場 祐基
P59-4	血中濃度低値にも関わらず早期血液透析を導入した徐放性バルプロ酸大量内服の一例 筑波記念病院 救急科・集中治療科	小鹿 萌
P59-5	血清薬物濃度スクリーニングが早期退院に寄与したと考えられる 1 例 兵庫県立尼崎総合医療センター 救急総合診療科	今西慶一郎
P59-6	カフェイン血中濃度測定件数の推移 鳥取大学医学部附属病院高度救命救急センター	吉岡 早戸
P59-7	ウット錠大量服用による急性中毒の 1 例ー臨床症状と来院時血中濃度の検討 福岡大学病院 救命救急センター	牧嶋 大輔

16:00 ~ 17:00

ポスター 60

感染症 5

司会		日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院 武蔵野赤十字病院救命救急センター	加藤 久晶 神田 朋樹
P60-1	A 群 β 溶血性連鎖球菌による産褥期膿胸の一例 千葉大学大学院医学研究院救急集中治療医学		奥間 政人
P60-2	上大静脈内に巨大菌塊を形成し CT で描出し得た <i>Candida tropicalis</i> カテーテル関連血流感染症の 1 例 医療法人徳洲会 鎌ヶ谷総合病院 集中治療科		脇田真奈美
P60-3	播種性クリプトコッカス症により致死的な経過を辿った多発肋骨骨折・外傷性血気胸・脾損傷を受傷した高齢者の一例		
P60-4	慶應義塾大学 医学部 救急医学 手術加療が奏功した過粘稠性 <i>Klebsiella pneumoniae</i> による敗血症性肺塞栓症、下大静脈血栓、肝膿瘍の 1 例 関西医科大学総合医療センター 救命救急センター		村山 陽太 玉垣 圭祐
P60-5	救急外来で診断した多発膿瘍形成を伴う侵襲性肺炎球菌感染症の 1 例 淀川キリスト教病院 救急診療科		長田 俊彦
P60-6	頸椎化膿性椎体炎からの直接波及を疑う咽後膿瘍の一例 湘南鎌倉総合病院救急総合診療科		細田 莞爾
P60-7	レミエール症候群に合併した両側膿胸による拘束性換気障害に対し、肺剥皮術が有効であった 1 例 福岡大学病院 救命救急センター		田中 遼

16:00 ~ 17:00

ポスター 61

感染症 6

司会		川崎医科大学 横浜市立大学附属市民総合医療センター 高度救命救急センター	椎野 泰和 菊池 優志
P61-1	当院における壊死性軟部組織感染症症例の検討	武蔵野赤十字病院 救命救急科	原 俊輔
P61-2	<i>Morganella morganii</i> による壊死性軟部組織感染症の一例	宮崎大学医学部付属病院 高度救命救急センター	島津素代子
P61-3	<i>Fusobacterium necrophorum</i> による下肢壊死性軟部組織感染症の1例	堺市立総合医療センター	田浦 拓弥
P61-4	化膿性股関節炎を来した <i>Moraxella catarrhalis</i> 菌血症の1例	京都大学医学部附属病院 初期診療・救急科	村山 豪宏

P61-5	インフルエンザ後侵襲性アスペルギルス気管気管支炎を発症した再発性多発軟骨炎の一例—TDMに基づく抗真菌薬併用の有効性—	聖マリアンナ医科大学 救急医学	眞谷 卓宏
P61-6	感染性粉瘤を契機に発症したと考えられた胸腹部壊死性筋膜炎の一例	関西医科大学附属病院 高度救命救急センター	山崎 良介
P61-7	インフルエンザ感染を契機に四肢コンパートメント症候群を来し緊急減張切開を要した1例	東京科学大学病院 救急救命センター	安田 成希
P61-8	壊死性筋膜炎の治療成績	大阪公立大学医学部附属病院救命救急センター	宮下 昌大

16:00 ~ 17:00

ポスター 62

感染症 7

	司会	聖マリアンナ医科大学救急医学 横須賀市立総合医療センター / 救急総合診療部	藤谷 茂樹 岸本 勇将
P62-1	末梢神経障害と中枢神経障害を同時に生じた日本脳炎の一例	国立病院機構 熊本医療センター 救命救急科	大本 寛之
P62-2	電子臭気センサーを用いた起因菌判別 AI の検証	大阪急性期・総合医療センター 救急診療科	下条 佳怜
P62-3	保存的加療で改善した <i>Edwardsiella tarda</i> による両側腸腰筋膿瘍の一例	産業医科大学病院 救急・集中治療科	梶原 秀太
P62-4	化膿性肩甲下筋炎を伴った <i>Edwardsiella tarda</i> による敗血症ショックの1例	石巻赤十字病院 救急科	吉村 拓人
P62-5	十二指腸憩室穿孔による後腹膜壊死性筋膜炎の一症例	国立病院機構京都医療センター 救命救急センター	福中 健太
P62-6	発熱を伴う急性腰背部痛の診断に MRI 検査が有用であった一例：症例報告	福井県立病院 救命救急センター	小林 寛基
P62-7	<i>Proteus vulgaris</i> 尿路感染症により高アンモニア血症性意識障害を呈した1例	東京女子医科大学病院 救急医学講座	山下 瑞季

16:00 ~ 17:00

ポスター 63

病院前診療・メディカルコントロール 3

	司会	国立病院機構長崎医療センター高度救命救急センター 日本大学医学部救急医学系救急集中治療医学分野	中道 親昭 中林 隼斗
P63-1	ドクターカー要請基準とメディカルコントロール～広域消防指令センターにおける迅速かつ適切なドクターカー要請のために～	社会医療法人仁愛会 浦添総合病院	米盛 輝武
P63-2	演題取り下げ		
P63-3	東京都心部におけるドクターカー要請基準に関する検討	東京女子医科大学病院 救命救急センター／東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 救急災害医学分野	岩崎 陽平
P63-4	当院救命救急センターとさいたま市消防局救急ワークステーションとの連携による病院前救急医療体制の構築について	さいたま市立病院 救命救急センター	中野 公介
P63-5	ハイブリッドワークステーションへの派遣が消防本部にもたらす好循環	三重大学医学部附属病院 高度救命救急・総合集中治療センター／亀山市消防本部	國分 亮太

- P63-6 当院のドクターカー活動におけるデブリーフィング内容の検討
東京都立多摩総合医療センター 救命救急センター 光銭 大裕
- P63-7 病院前診療での難治性 VF に対する DSED の有効性と課題点
大阪府済生会千里病院 千里救命救急センター 竹内 隆将

16:00 ~ 17:00

ポスター 64

病院前診療・メディカルコントロール 4

- 司会 桑名市総合医療センター 救急科 畑田 剛
和歌山県立医科大学附属病院 高度救命救急センター 福島 純一
- P64-1 交通事故多傷病者事案における搬送順位と重症度の時間依存的関連：二重に頑健な推計による因果推論的分析
明治国際医療大学 保健医療学部 救急救命学科 久保 敦士
- P64-2 救急車事故予防介入の評価アウトカムに関するスコوپingleレビュー
健和会大手町病院 外科／健和会大手町病院 外傷センター 三宅 亮
- P64-3 福岡地域救急医療版 J-SPEED データベースを用いた救急搬送患者におけるオーバートリアージ関連因子の探索
NPO 法人 福岡地域救急医療連携推進協会 統計調査班 村西謙太郎
- P64-4 救急資源の適正配分に向けた警察官による死亡判断導入の提案 一宮市における救急隊社会死判断事例と国際的動向を踏まえて
松尾医院 松尾 信昭
- P64-5 病院前画像伝送システム (Join®) の運用実態
国立病院機構熊本医療センター 清水千華子
- P64-6 マイナ救急は本当に便利か？
東京慈恵会医科大学 救急災害医学講座 中谷 宣章

16:00 ~ 17:00

ポスター 65

病院前診療・メディカルコントロール 5

- 司会 JCHO 中京病院 大須賀章倫
宮崎大学医学部附属病院高度救命救急センター 黒木 琢也
- P65-1 救急救命士に対する気管挿管再教育プログラムの構築と現状
国立病院機構静岡医療センター 麻酔科・集中治療部 小澤 章子
- P65-2 救急救命士による気管挿管における Airway Scope® と AceScope™ の比較：マネキン研究
広島市立北部医療センター安佐市民病院 救急科 鈴木 慶
- P65-3 救急隊の病院前救護活動の評価と分析 - 岐阜県外傷調査データを通じて -
岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター 三宅 喬人
- P65-4 救命センター看護師の PEMEC 受講が病院前医療活動への理解に与える影響と受講意義
埼玉医科大学総合医療センター高度救命救急センター 坪内 希親
- P65-5 地域還元型の病院救急救命士制度を目指して
佐賀県医療センター好生館 救急科 / 救命救急センター 岩村 高志
- P65-6 薬物中毒の 3 次救急選定は服用錠数で可能か：プロトコル運用実態と重症度の乖離
順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 大杉 一平
- P65-7 アンダートリアージの傷病者の救急搬送例にみる松山圏域二次救急輪番制の功罪
一般財団法人 永頼会 松山市民病院 救急科 小田原一哉

16:00 ~ 17:00

ポスター 66

精神科救急

	司会	国立病院機構嬉野医療センター 救急科 帝京大学 医学部 救急医学講座	藤原 紳祐 服部 展幸
P66-1	18 歳の OD を繰り返す家族と共依存の患者を経験して	荒尾市立有明医療センター 救急科	田畑 輝海
P66-2	挿管管理を要した重症緊張病に対し薬物療法で気管切開を回避した一例 神戸市立医療センター中央市民病院 救急部／神戸市立医療センター中央市民病院 麻酔科／ 神戸市立医療センター中央市民病院 総合内科／神戸市立医療センター中央市民病院 精神神 経科		千葉 健佑
P66-3	急性期に高張尿を呈した心因性多飲関連低 Na 血症の一例	国立病院機構 埼玉病院 救急科	山岡 寛範
P66-4	リチウム中毒・代謝性脳症の治療後に診断されたカタトニアによる意識障害様病態の 1 例	旭川医科大学 救急医学講座	古閑優海香
P66-5	悪性症候群との鑑別を要したベンゾジアゼピン系薬剤中断後のカタトニアの 1 例 練馬光が丘病院 総合救急診療科 救急外来部門／さいたま赤十字病院 高度救命救急センター 救急科		山口 翔
P66-6	高力価第一世代抗精神病薬以外の薬剤調整が原因と考えられた悪性症候群の一例	沖縄県立中部病院 救急科	新美 尚史
P66-7	リエゾン医の能力の発揮の仕方 ～当院のせん妄プロトコル作成を通して～	千葉県総合救急災害医療センター 精神科	杉澤 淳子